

ホーロークリーントイレパネル(フロア用) [全面タイプ] 取扱説明書 設置説明書

もくじ

取扱説明書

安全上のご注意	2
お手入れのしかた	2
定期的な点検	2

設置説明書

安全上のご注意	3
設置上のご注意	4
便器固定位置	5
設置前のご確認	6
必要工具・部材	6
部品のご確認	7
設置手順	8
追加部材を設置する場合	28
建築側と干渉する場合	29
オプション設置の場合	29
点検・仕上げ	30
お願い事項	30
保証書	31
アフターサービス	32



お客様へ

このたびは、ホーロークリーントイレパネル(フロア用) [全面タイプ]をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

◆ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に、「安全上のご注意」については、必ずご使用前にお読みいただき、安全にお使いください。

◆この取扱説明書はいつでもご覧になれる場所に、大切に保管してください。

設置される方へ

◆この説明書は、設置上のご注意と手順を記載しています。設置前に必ずお読みの上、正しく設置していただくようお願いいたします。

◆設置後は、この説明書を必ずお客様にお渡しください。お渡しできない場合は、わかりやすい場所に納めておいてください。

◆設置完了後、各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。

◆本商品の設置が終了しましても、他の作業が残っている場合は万一の場合にそなえ、商品に布などをかぶせて保護してください。

◆梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いいたします。

安全上のご注意 必ずお守りください

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

⚠ 注意 この表示の欄は「使用者が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。



このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。

⚠ 注意



- 小水や結露等の水で濡れた場合は、すみやかにふき取る
濡れたまま使用すると滑ってケガをしたり、変色するおそれがあります。
- パネルが破損したり、ガタついたりしている場合は、すぐに取り替える
破損部位でケガをするおそれがあります。
- エッジが破損したり、はがれたりしている場合は、すぐに取り替える
エッジ端面などの破損部位でケガをするおそれがあります。
- 清掃用薬剤がパネルやエッジ等に付着した場合は、すみやかにふき取る
付着したまま放置するとシミの原因になるおそれがあります。



- トイレマットを使用する場合は、定期的に位置をずらすなどする
エッジが変色するおそれがあります。



- パネルに過度な衝撃を与えない
傷ついたり変形したりするおそれがあります。
- 鋭利なもので突いたり、硬いもので表面をこすったりしない
傷等の原因になります。
- パネルやエッジの上に火のついたタバコをおかない
コゲ跡がつくおそれがあります。
- ワックスはかけない
付着したままだと、滑りやすく危険です。

お手入れのしかた

いつまでも美しく快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが大切です。
なお安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋の着用をおすすめします。

- ・水を含ませて固くしぼった布またはスポンジでふいてください。
その後、乾いた布でふき取ってください。
- ・落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れを落としてください。
その後、水を含ませて固くしぼった布、またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。製品をいためるおそれがあります。



定期的な点検

製品を長年ご使用になりますと、部品などの経年劣化により安全上の支障をきたす恐れがあります。
製品をより長く、安全・安心・快適にお使いいただくため、年に1回を目安にお客様ご自身による定期点検を行っていただきますようお願いいたします。

点検部位	こんな症状はありませんか？	経年劣化により想定される危害・損害
パネル	ひび割れや欠けがある。	ひび割れや欠けによるケガ
エッジ	剥がれや欠けがある。	剥がれや欠けによるケガ

安全上のご注意 **必ずお守りください**

■設置作業の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。

■表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡や重傷を負うことが想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「使用者が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

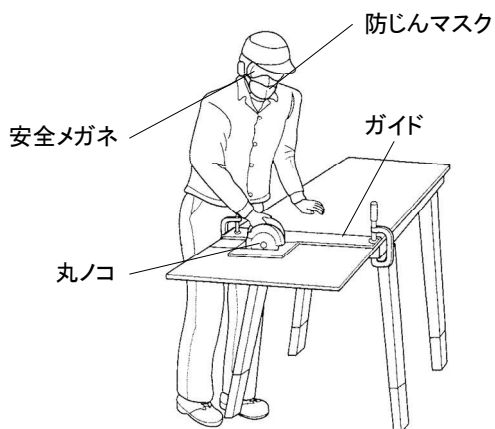
必ず実行 このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

- パネル切断加工の際には安全メガネ、防じんマスク等を着用する

切り粉が目に入ると失明したり、ヤケドをするおそれがあります。

必ず実行



必ず実行

- 電気工事、水道工事は、関連する法令・規定にしたがい、必ず「有資格者」が行う

接続や固定が不完全な場合は、火災や水もれの原因になることがあります。

注意

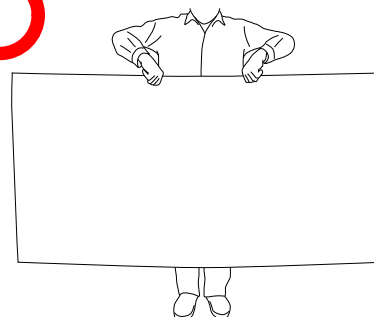
- パネルに過度な衝撃を与えない
傷ついたり変形したりするおそれがあります。

- 必ず下地の状態を確認する
下地の条件が悪いと接着不良や破損の原因となります。

- 設置前に濡れ布巾等で下地の汚れを除去する
接着不良の原因になります。

必ず実行

- パネルは正しく持つ
傷ついたり変形したりするおそれがあります。



必ず実行

設置上のご注意

下地のご確認

・下記注意事項をよく読み、既存の床の状態をよく確認してから設置作業にあたってください。

設置可能な下地

●木質フローリング、耐水合板

※但し、下記の「設置できない下地」に該当しないもの

条件付きで設置可能な下地

●クッションフロア

※必ず事前に、はがしておいてください。はがした後は、下地表面を清掃し、不陸・段差をなくしてください。

設置できない下地

●コンクリート

※裏面に結露が発生し、下地が腐食・変形して製品に破損のおそれがあります。

※表面に結露が発生し、滑って転倒するおそれがあります。

●床暖房の床

※床暖房の仕様によって、施工できない場合があります。事前にご相談ください。

●下地に腐食・床鳴りのある場合

※床面全体を足で踏んで下地の劣化がないか確認してください。

●下地に1mm以上の段差、5mm/m以上の不陸がある場合

●下地に浮きがある場合

●下地の汚れが著しい場合

※接着不良の原因となります。

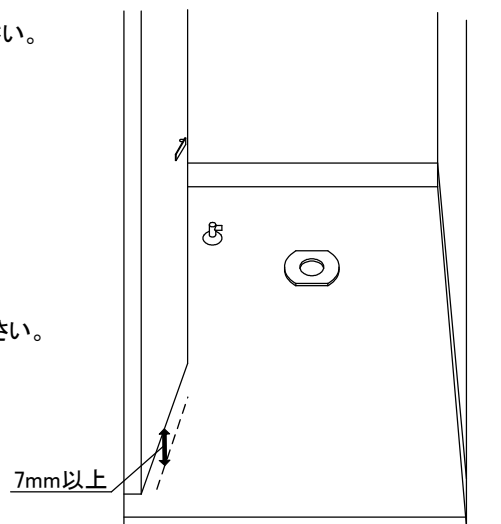
中性洗剤等で汚れを除去し、乾いた状態にしてから設置作業を始めてください。

●表面にワックス等を塗布している場合

※剥離剤等で除去してください。

●ドア下の隙間(アンダーセット)が7mm以下の場合

※ドアが内開きの場合、ドアが開かない可能性があります。(右図参照)



幅木・壁紙のご確認

本製品は、パネル端部を幅木で納めるか・エッジで納めるか選択できます。

※但し、下記場合は幅木納め不可

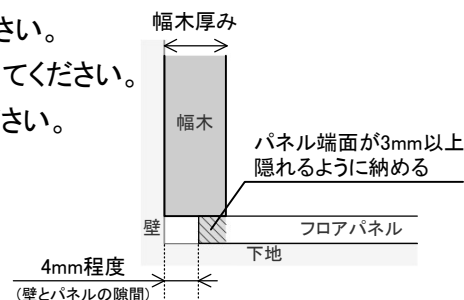
・トイレ部屋のドア位置が便器横側の場合 ・ドア枠が木枠以外(ドア枠下部の欠き込み不可)の場合
(壁面とパネルのすき間が大きくなる部分があり、幅木でパネル端面を隠すことができないため)

・幅木も合わせて設置する場合は、オプションの幅木セットを手配してください。

その際、リフォーム現場で幅木が付いている場合は事前にはがしておいてください。

また、幅木貼付面に壁紙が貼ってある場合は事前にはがしておいてください。

・オプションの幅木セット以外をご使用の場合、幅木の選定(厚み寸法)にご注意ください。(右図参照)

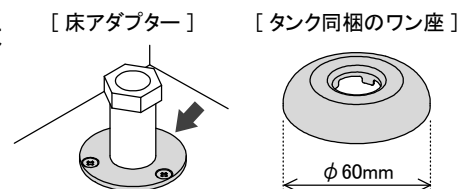


給水栓のご確認

・床立上げ給水で、給水立上げ部に床アダプターが設置されている場合は床アダプターに干渉しないようにパネル穴加工を行ってください。

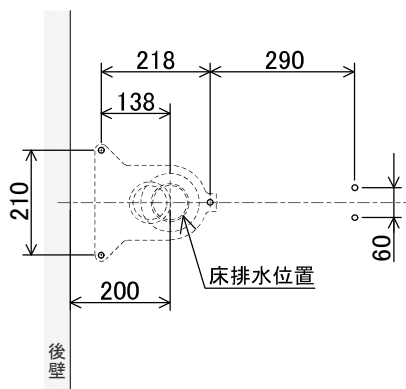
タンク同梱のワン座(φ60mm)で開口穴が塞げない場合は、

市販のワン座(開口穴よりも大きい径のもの)を別途手配してください。

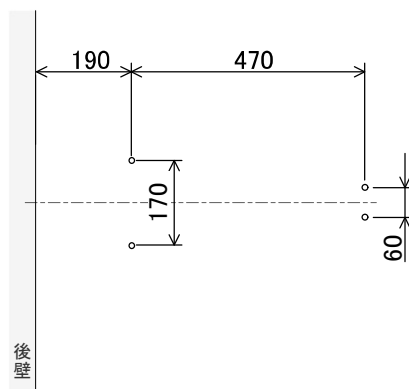


便器固定位置

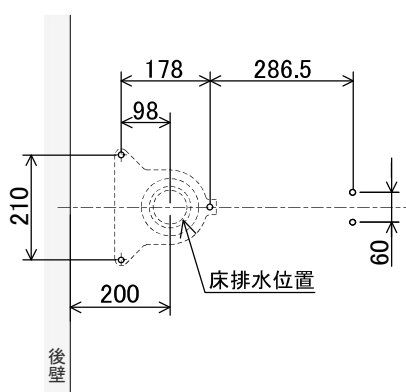
Uシリーズ(床排水)



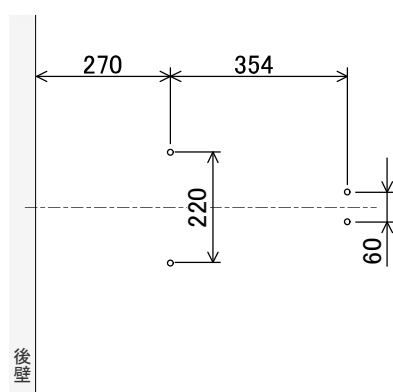
Uシリーズ(壁排水)



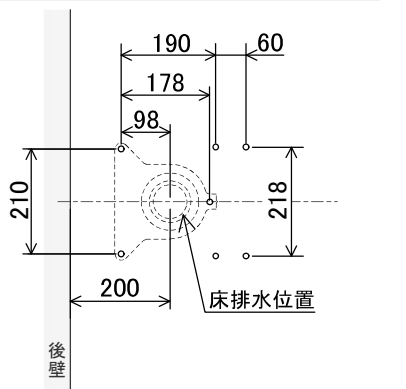
Fシリーズ(床排水)



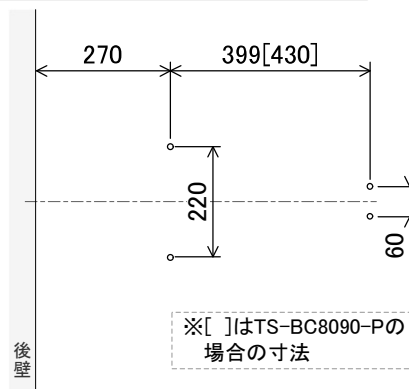
Fシリーズ(壁排水)



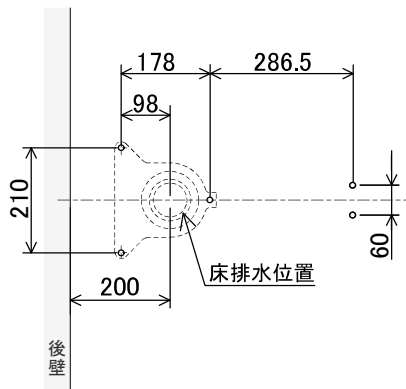
Bシリーズ(床排水)



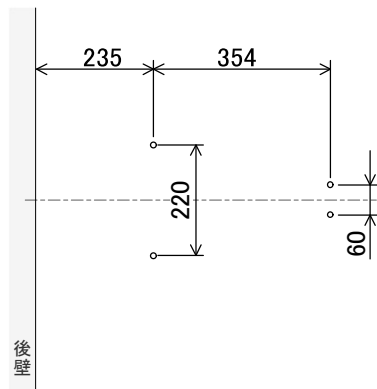
Bシリーズ(壁排水)



Cシリーズ(床排水)



Cシリーズ(壁排水)



設置前のご確認

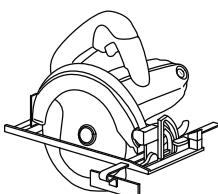
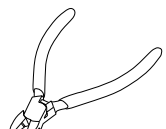
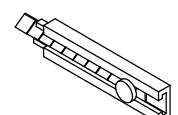
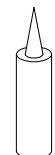
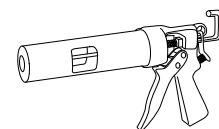
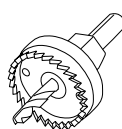
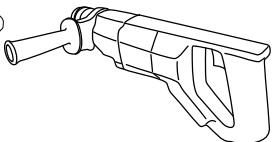
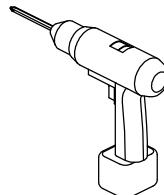
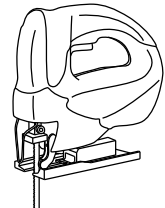
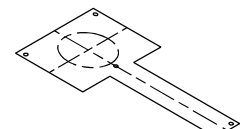
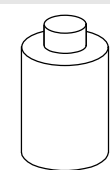
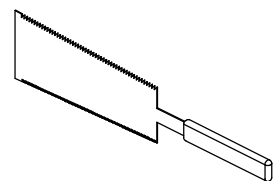
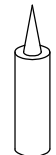
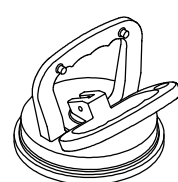
- 注文した製品が納入されているか確認してください。
 - 設置する場所の直角、水平レベルを確認してください。
 - 設置には下記の工具・部材が必要ですので、事前に準備してください。
- ※専用工具・部材は、製品には同梱されていません。事前に当社にてお求めください。
 ※両面テープ・接着剤・シリコンは、施工キットとして納入されている場合があります。

ご注意

○切断には必ず当社指定の刃物を使用してください。
 それ以外の工具で加工すると、ホーローに大きいダメージが発生するおそれがあります。

必要工具・部材

★網掛け部は専用工具・部材

パネル切断用 丸のこ  KPカッター カッターKP180S KPカッター125K 	エッジ加工用 ニッパー  カッター 	エッジ取付・仕上げ用 シリコン シリコンSBKP□ ※対応色はP.16/25 参照  コーキングガン 	
パネル穴加工用 ホールソー   電動ドリル  ジグソー  型紙  ※便器セットに同梱されています			防錆用 防錆剤 KPボウセイザイ TXH 
ドア枠加工用 ノコギリ 	パネル設置用 接着剤 KPPセツチャクザイ  両面テープ KPPリョウメンテープ 厚み 1.0mm / 幅 18mm  ハンド吸着盤 		

部品のご確認

本体セット

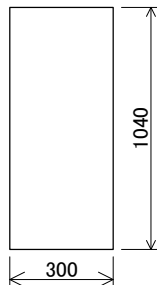
1040mm×1800mmの空間まで、
追加部材なく設置できます。

0.5坪用

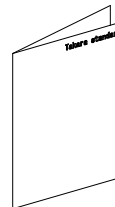
ホーローパネルa
1600mm x 1040mm (1枚)



ホーローパネルb
300mm x 1040mm (1枚)



取扱設置説明書
(本紙)



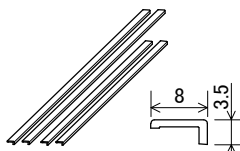
施工チラシ
(A4 1枚)



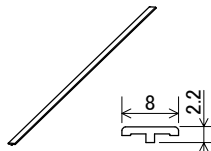
クッションテープ
(1巻)



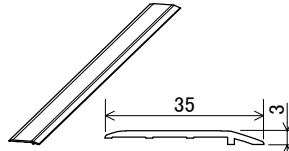
L型ミキリ
L=1810mm (2本)
L=1350mm (2本)



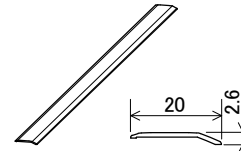
T型エッジ
L=1040mm (1本)



入口ミキリPZY0
L=850mm (1本)



エッジPZY0
L=1500mm (1本)

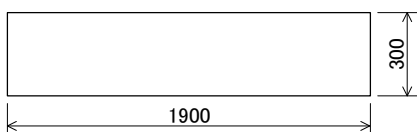


追加部材

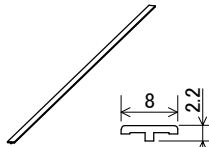
本体セットだけで納めきれない
場合、手配してください。

0.75坪用

ホーローパネルc
1900mm x 300mm (1枚)



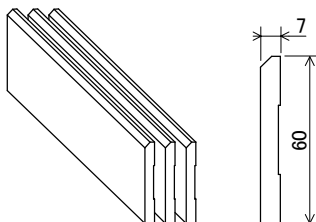
T型エッジ
L=1795mm (1本)



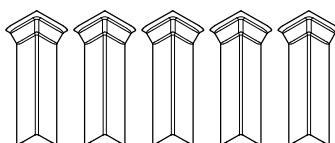
幅木セット

幅木も合わせて設置する
場合、手配してください。

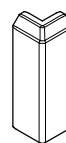
幅木
L=2000mm (3本)



コーナー材
入隅用 (5個)

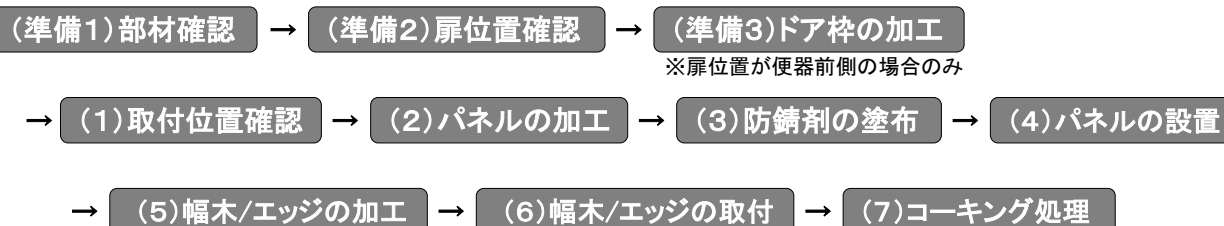


コーナー材
出隅用 (1個)



設置手順

●下記手順にしたがって設置してください。



(準備1)部材確認

●P.7 部材のご確認 で確認してください。

お願い ○製品に同梱している施工チラシ(A4 1枚)とクッションテープ(1巻)は、トイレ設置業者様が便器を設置する際に使用する部材と説明用チラシです。
パネルの設置が終わりましたら、パネルの分かりやすい場所に施工チラシとクッションテープを貼付けてください。



施工チラシ
(A4 1枚)

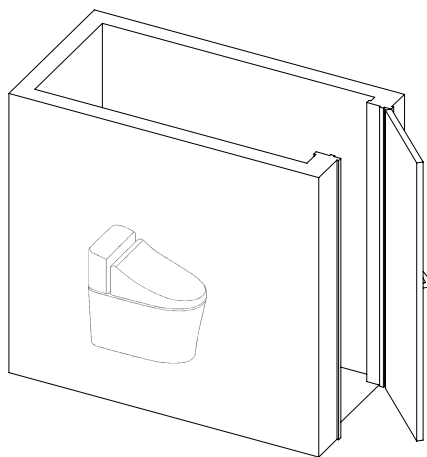


クッションテープ
(1巻)

(準備2)扉位置確認

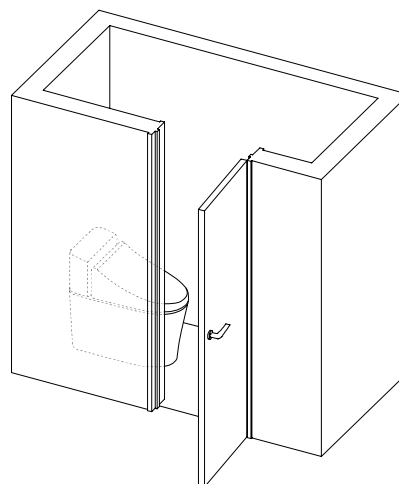
●トイレの部屋状況によって施工方法が異なりますので、以下を確認してください。

①ドア位置が便器前側の場合



P.9からの設置手順を
参照ください

②ドア位置が便器横側の場合



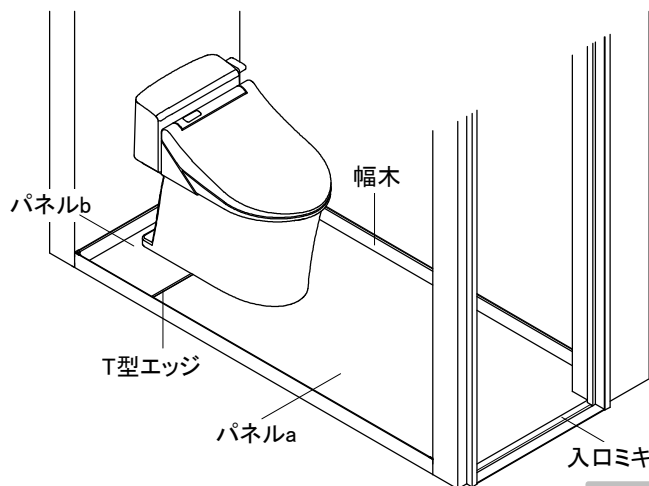
P.19からの設置手順を
参照ください

①扉位置が便器前側の場合

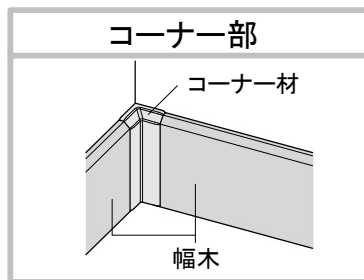
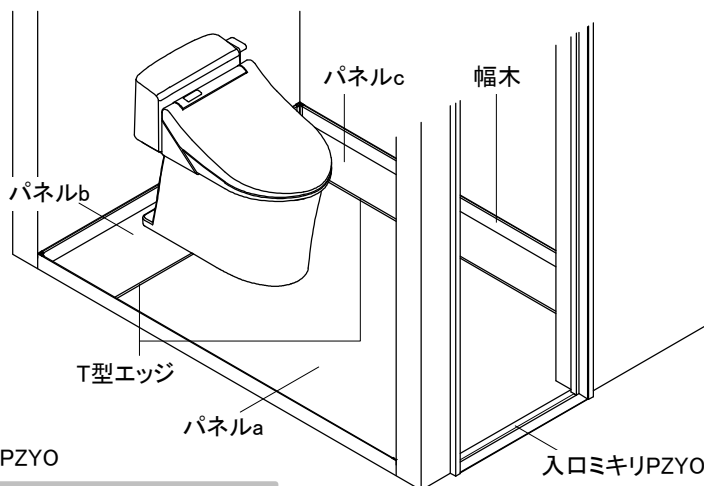
セット完成図

幅木納めの場合

< 0.5坪 >



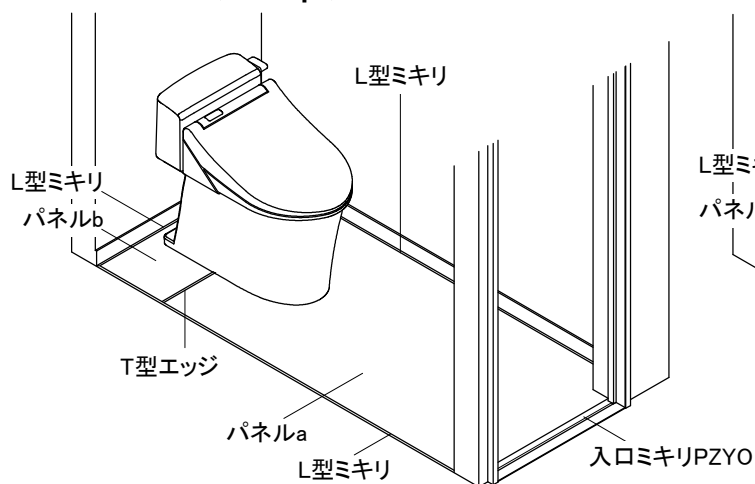
< 0.75坪 >



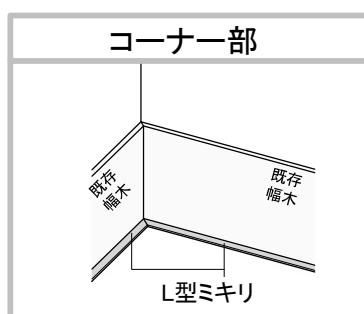
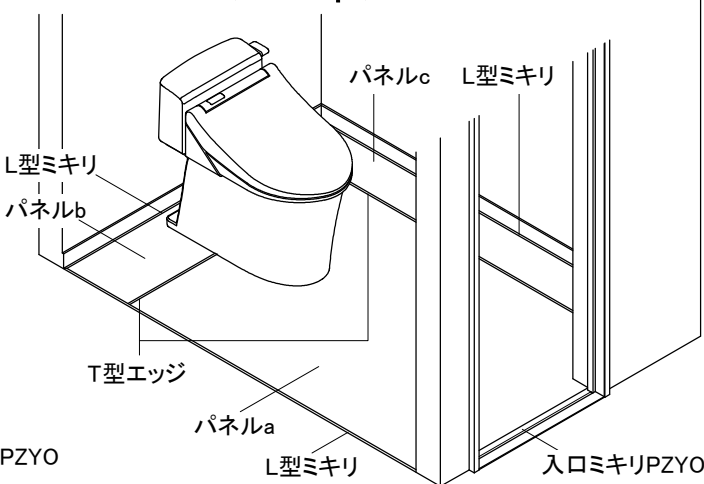
エッジ納めの場合

※パネル端面に幅木を使用しない場合は、エッジ納めとなります。

< 0.5坪 >



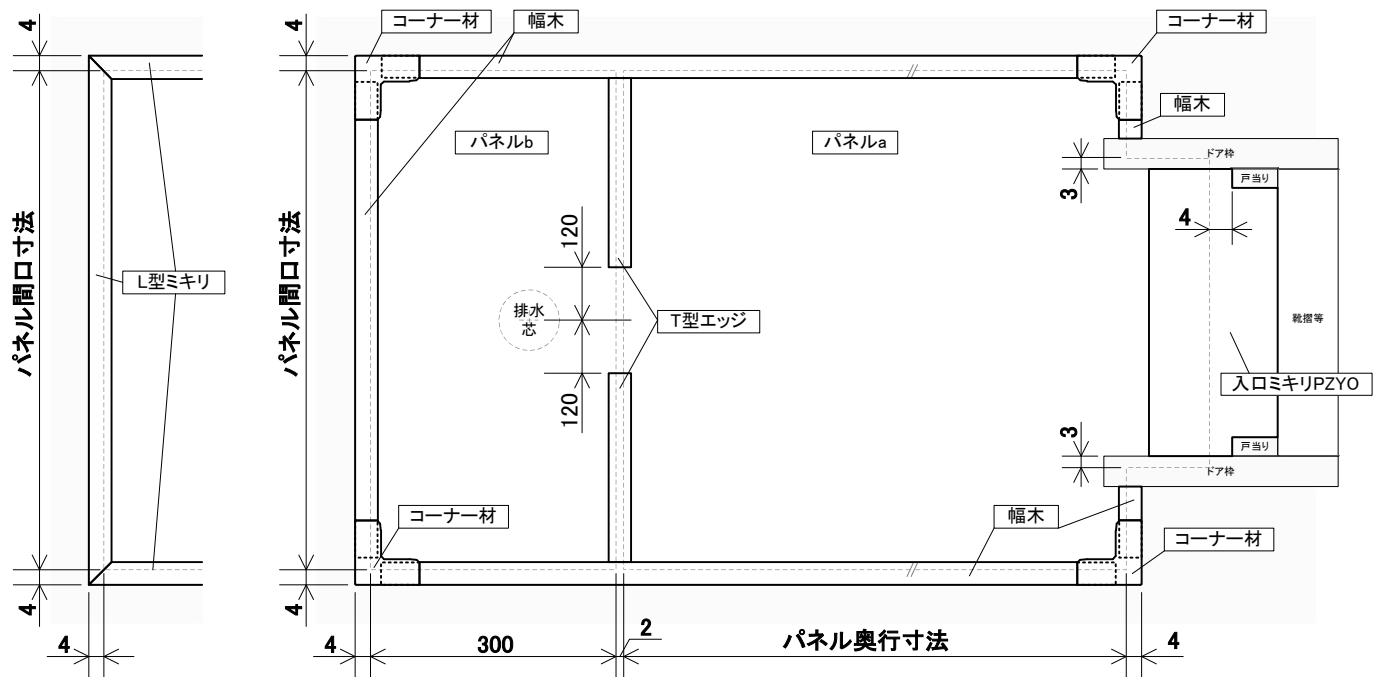
< 0.75坪 >



標準設置寸法図

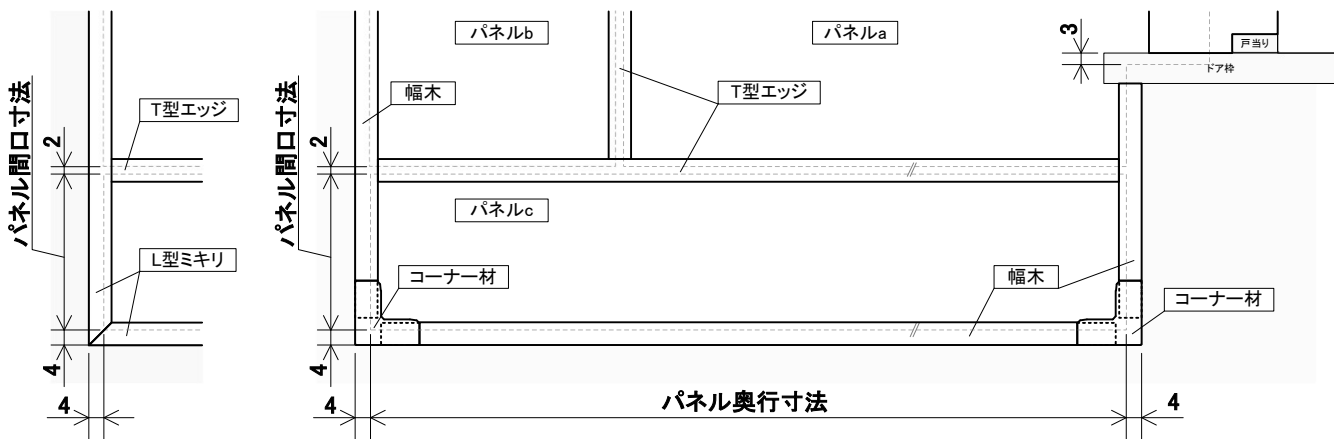
平面図

〔 L型ミキリを使用の場合 〕 〔 当社幅木(オプション)を使用の場合 〕



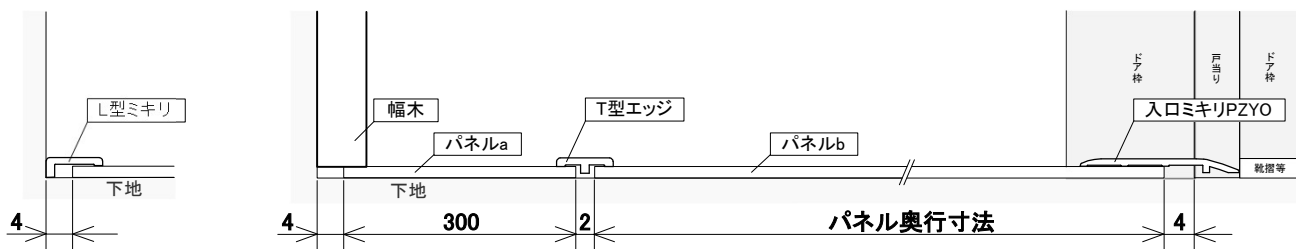
〔 追加部材(オプション)を使用の場合 〕

〔 L型ミキリを使用の場合 〕 〔 当社幅木(オプション)を使用の場合 〕



側面図

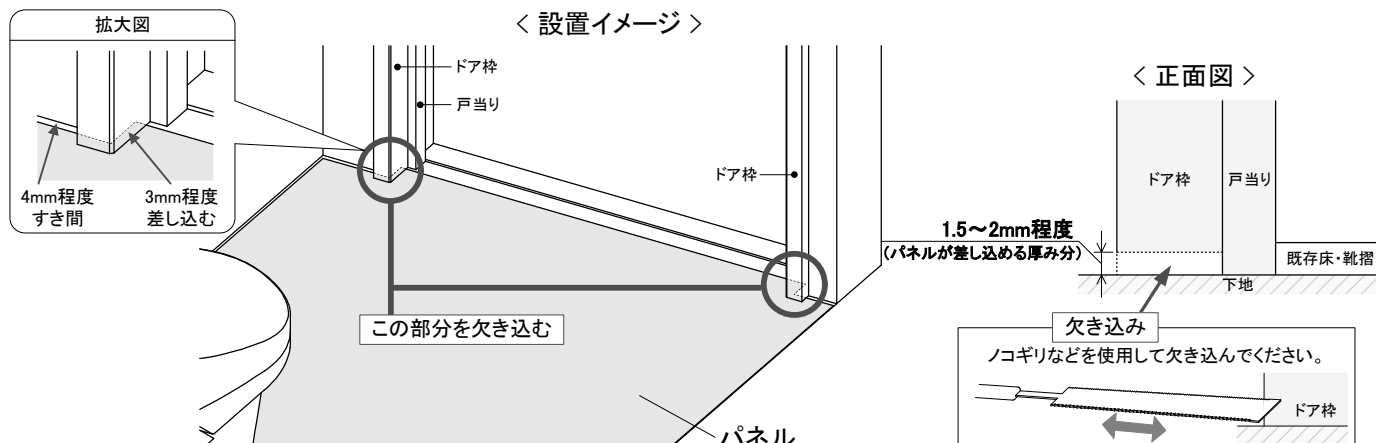
〔 L型ミキリを使用の場合 〕 〔 当社幅木(オプション)を使用の場合 〕



設置手順

(準備3) ドア枠の加工(木枠の場合)

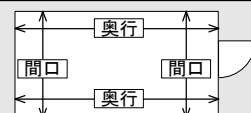
扉位置が便器前側の場合、ドア枠下部にパネルを差し込むため、ドア枠下部の欠き込み加工を行います。



(1) 取付位置確認

パネルの取付け位置を採寸します。既存幅木がある場合は、幅木からの採寸としてください。

採寸のポイント ○トイレ部屋が真四角ではない場合、間口方向は入口側と奥側・奥行方向は左右両方側を採寸してください。

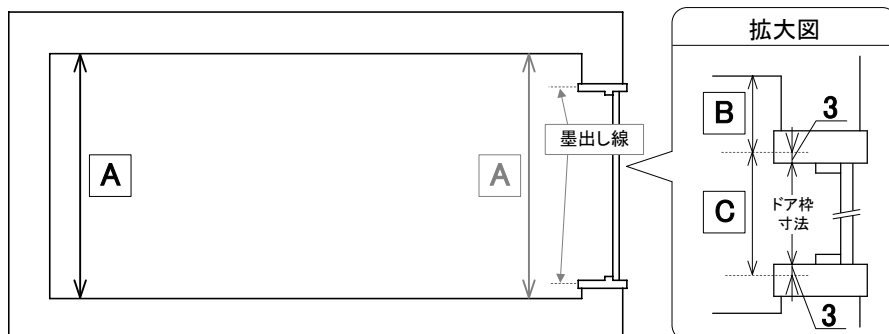


間口方向の取付位置(ドア枠下部欠き込み加工の場合)

- ①設置間口寸法 **A** を採寸します。
- ②ドア枠内面から、3mm外側に墨出しを行います。
- ③入口寸法 **B** **C** を採寸します。

C 寸法 = ドア枠寸法 + 6mm

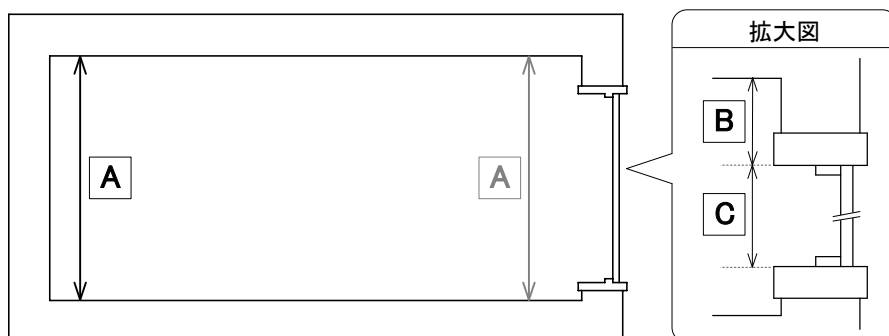
ドア下部(左右)に差し込む寸法



間口方向の取付位置(ドア枠下部欠き込み加工不可の場合)

- ①設置間口寸法 **A** を採寸します。
- ②入口寸法 **B** **C** を採寸します。

C 寸法 = ドア枠寸法



ご注意

○間口寸法 **A** が1048mmを超える場合、オプションの追加部材が必要になります。

○追加部材(パネルc)を使用した際の対応最大間口寸法は1350mmです。

間口寸法 **A**
1049~1350mm

追加部材
(パネルc)



設置手順

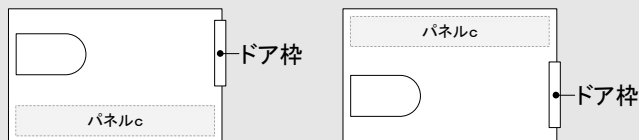
●追加部材(パネルc)を使用する場合

パネルa、bを設置した後に、追加部材(パネルc)の採寸・パネルカット・設置を行います。

○パネルcの設置方法 ➡ P.28へ

ご注意

○追加部材(パネルc)は、ドア枠と反対側の床に設置します。

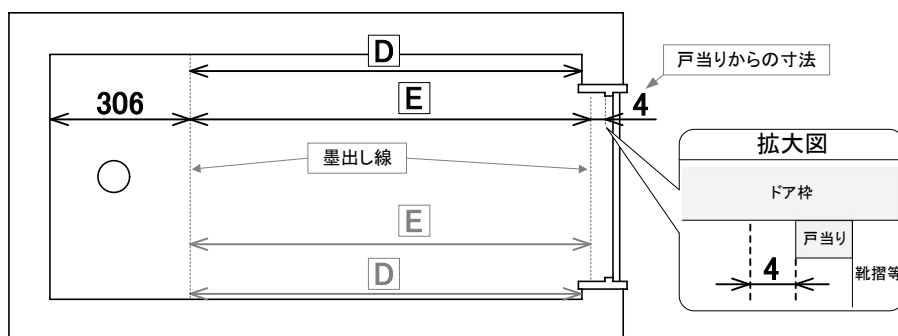


奥行方向の取付位置(ドア枠下部欠き込み加工の場合)

①下記2か所の墨出しを行います。

1) 後壁から306mmの位置 2) ドア戸当りから4mm室内側の位置

②下図を参考にして、設置奥行寸法 **D** **E** を採寸します。

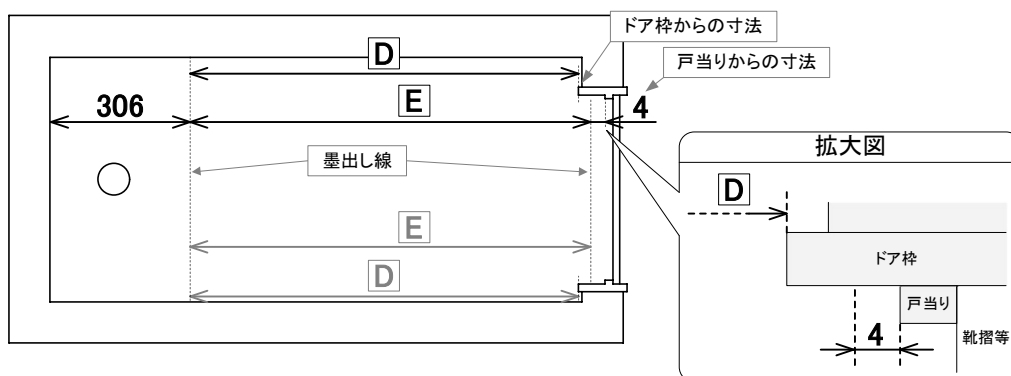


奥行方向の取付位置(ドア枠下部欠き込み加工不可の場合)

①下記2か所の墨出しを行います。

1) 後壁から306mmの位置 2) ドア戸当りから4mm室内側の位置

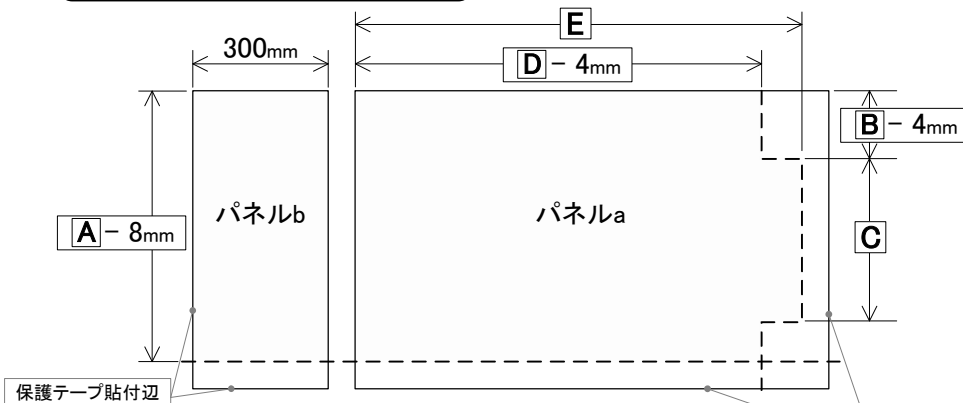
②下図を参考にして、設置奥行寸法 **D** **E** を採寸します。



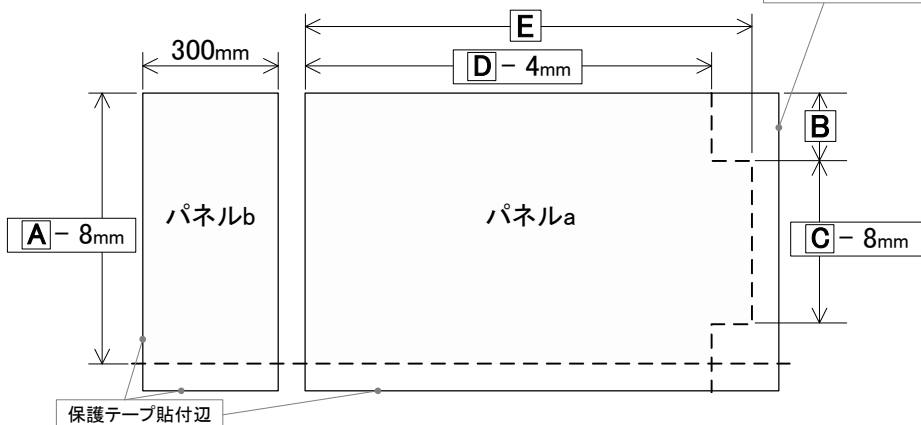
(2) パネルの加工

- ① (1) 取付位置確認 で採寸した寸法から、パネルカット寸法をけがきます。
- ② けがき線に沿ってパネルを切断します。

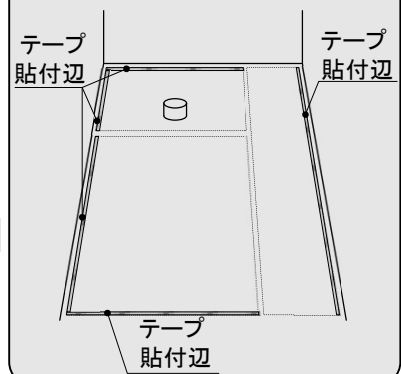
ドア枠下部欠き込み加工の場合



ドア枠下部欠き込み加工不可の場合



パネル保護テープ貼付辺の割付け位置(図1)



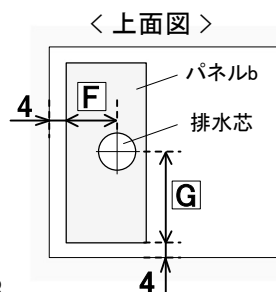
ご注意

- スタイロフォームなどを下に敷いて、ホーローパネルの表面(意匠面)を下側にして切断してください。
- パネルにはあらかじめ端面保護のためテープを貼付している辺があります。図1を参考にして該当辺が所定位置にくるようパネルを切断してください。
- 切断には必ず**当社指定の刃物**を用いてください。それ以外の工具で加工するとホーローに大きいダメージが発生するおそれがあります。
 - ・刃物は約10mの切断作業で切れが悪くなってきます。
 - ・ホーローにダメージ発生のおそれがありますので、約10mを目安に刃物は交換してください。
- 刃物の出シロを20～30mm程度にすると、ホーローへのダメージが小さくなります。
- 切断の際はパネルを安定した作業台の上に乗せ、ガイドを設置し直角に切断してください。
- パネルの養生シートは貼付けたまま切断作業を行ってください。
- 切断の際には切粉が発生しますので防じんマスク、安全メガネを必ず着用してください。
- 作業は屋外で行ってください。やむを得ず、屋内で作業を行う場合には防じん機能付丸ノコを使用してください。

- ③ パネルの穴あけ加工をします。

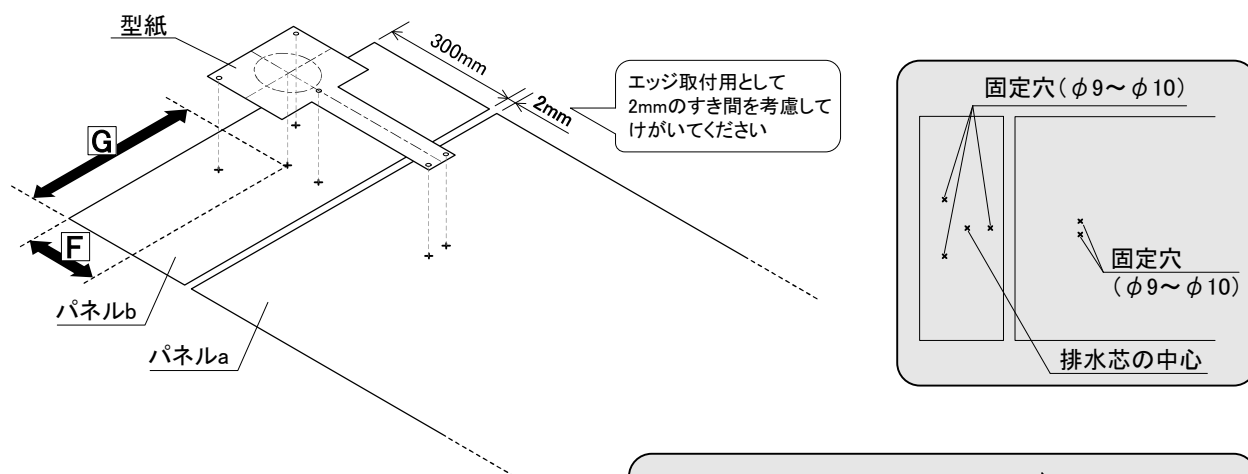
排水芯・便器固定穴の穴あけ

- 1) 右図寸法F・Gを参考にして、パネルに排水芯の中心線をけがきます。



設置手順

- 2) 1)でけがいた排水芯の中心線に型紙(便器セットに同梱)を合わせ、パネルに排水ソケット固定位置・固定用部材取付位置をけがきます。



3) 固定穴の穴あけ

- ・2)でけがいた固定穴位置にφ1.5~φ2のガイド穴をあけ、その後φ9~φ10の穴をあけます。

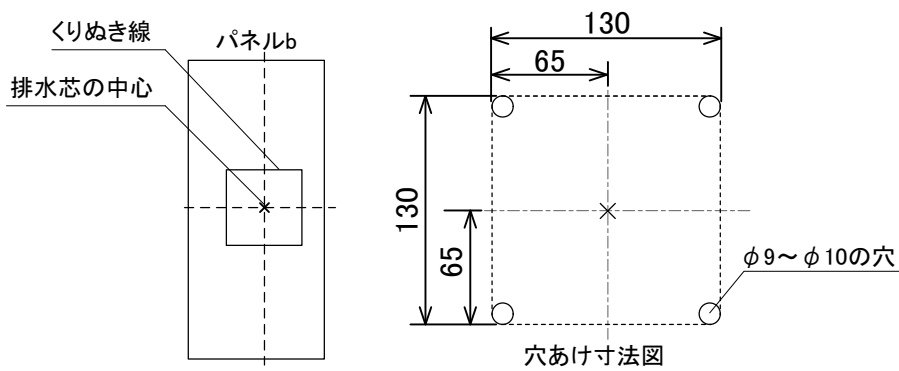
○Cシリーズを設置する場合 ➡ P.29へ

○排水アジャスターを使用する場合 ➡ P.29へ

○収納・手洗器を設置する場合 ➡ P.30へ

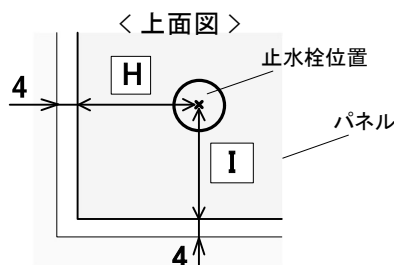
4) 排水芯の穴あけ

- ・穴あけ箇所の養生シート上にくりぬき線を記入します。
- ・くりぬき線の四隅にφ1.5~φ2のガイド穴をあけ、その後φ9~φ10の穴をあけます。
- ・記入したくりぬき線に沿って、ジグソーなどでくり抜きます。



止水栓の穴あけ

- 1) 右図寸法H Iを参考にして、パネルに止水栓の中心線をけがきます。
- 2) 1)でけがいた中心線に、φ32~φ38のホールソーを使用して穴をあけます。



※給水立上げ部に床アダプターが使用されている場合は、床アダプターに干渉しないように穴加工を行ってください。

➡ P.4「給水栓のご確認」参照

ご注意 ○穴あけ加工の際には、グラインダーを絶対に使用しないでください。
火の粉がホーロー表面に飛散し、取れなくなります。
(ジグソー・金のかでくりぬいた後の端面仕上げにも使用しないでください。)



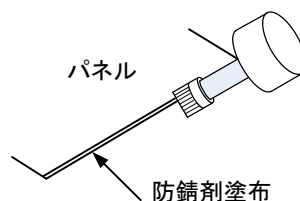
⑥加工完のパネルを床に合わせ正しく取付位置に納まることを確認し、墨出しを行ってください。

※P.10 標準設置寸法図参照

(3) 防錆剤の塗布

・切断、穴加工を行ったパネル切断面に対し防錆処理を施します。

- ①切断面にバリがある場合、ヤスリで仕上げます。
- ②切断面が油等で汚れている場合、よくふき取ります。
- ③切断面に防錆剤を塗布します。



ご注意 ○必ず当社指定の防錆剤を使用してください。
○防錆剤は防錆成分が沈殿していますので、使用の際はよくかき混ぜてお使いください。
○塗布は塗りムラのないよう行ってください。

(4) パネルの設置

①両面テープの貼付

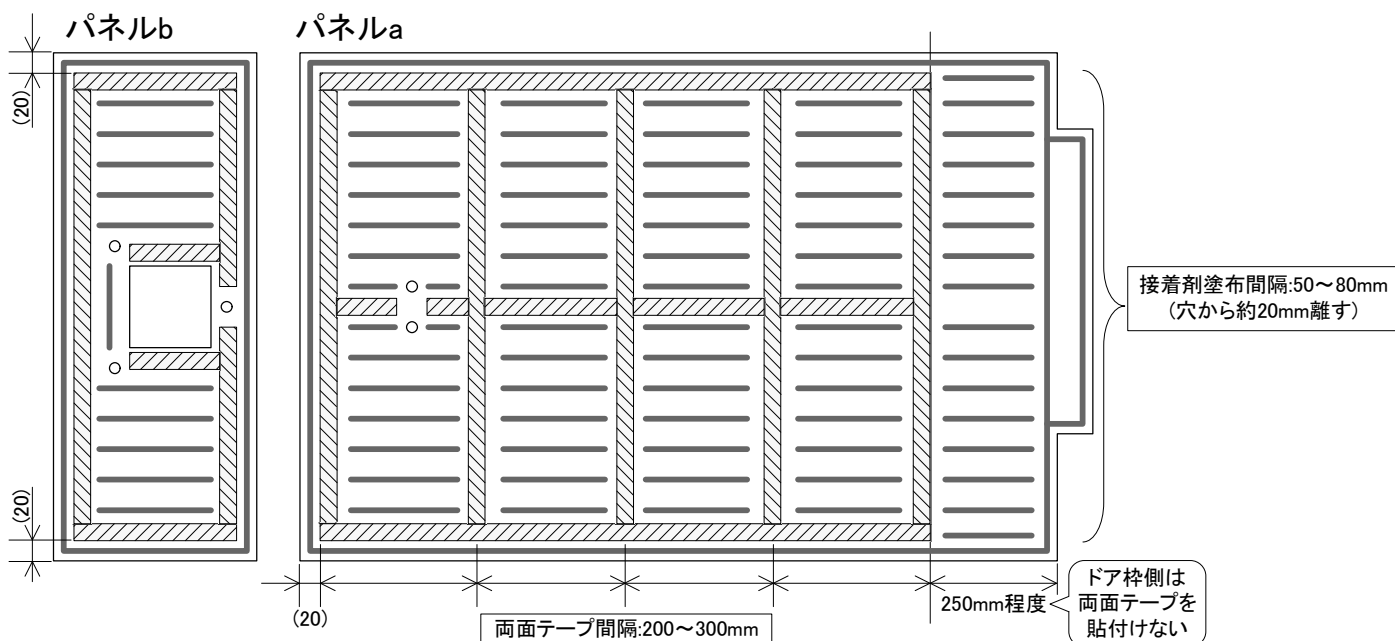
- 1) 塗布面(パネル裏面)のほこり等をふき取ります。
- 2) 所定の位置に両面テープを貼付けます。
- 3) 貼付け後、テープ離型紙の上からよく押さえつけます。

②接着剤の塗布

- 1) 塗布面(パネル裏面)のほこり等をふき取ります。
- 2) 所定の位置に当社指定の接着剤を塗布します。

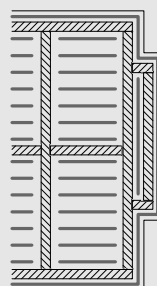
ご注意

○必ず当社指定の接着剤を使用してください。
○標準塗布量は1m当り約20mlです。
(接着剤太さ5mm程度)
○塗布後15分以内にパネル取付を行ってください。



ご注意

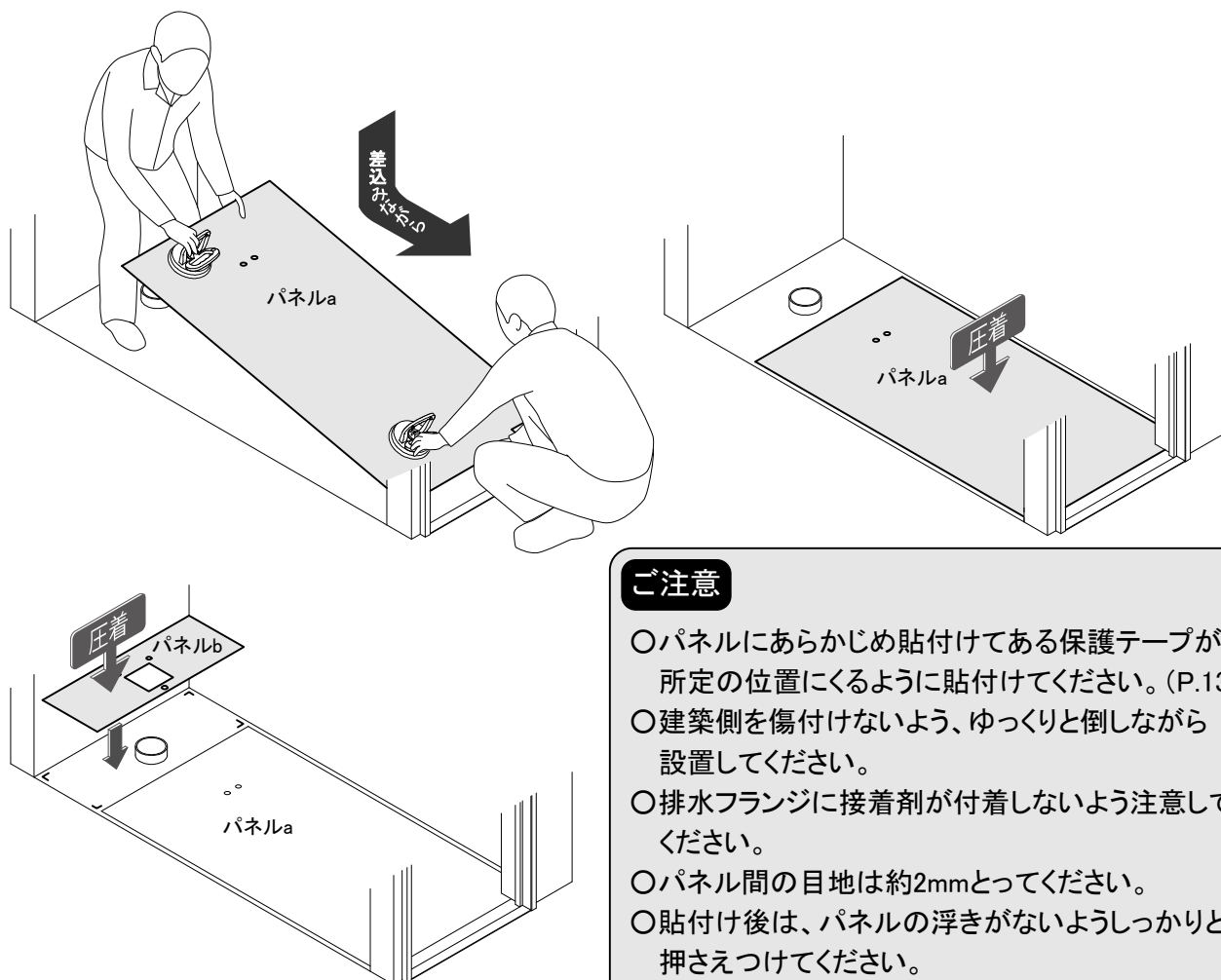
○ドア枠下部の欠き込みを行わない場合は、パネルのドア枠側にも両面テープの貼付けをします。



設置手順

③パネルの設置

- 1) 床面のほこり等をふき取ります。
- 2) ハンド吸着盤をパネルに取付けます。
- 3) 両面テープの離型紙をはがします。
- 4) **(2)パネルの加工** ⑥で墨出した基準線に沿うように、パネルaをドア枠下部に差込みながら置きます。
- 5) パネルa設置後、しっかりと圧着します。
- 6) 墨出した基準線に沿って、パネルbを軽く置きます。
- 7) パネルb設置後、しっかりと圧着します。



ご注意

- パネルにあらかじめ貼付けてある保護テープが所定の位置にくるように貼付けてください。(P.13 図1)
- 建築側を傷付けないよう、ゆっくりと倒しながら設置してください。
- 排水フランジに接着剤が付着しないよう注意してください。
- パネル間の目地は約2mmとってください。
- 貼付け後は、パネルの浮きがないようしっかりと押さえつけてください。

カラー対応表

○パネル・エッジ・シリコンのカラー対応は下記表を参照ください。

パネルカラー	エッジカラー	対応シリコン色	シリコン品番
YW/DW	MW(ホワイト)	ホワイト	シリコンSBKP ホワイト
TG	PG(グレー)	グレー	シリコンSBKP グレー
YV/TI	MB(ベージュ)	アイボリー	シリコンSBKP Dアイボリー

●追加部材(パネルc)を使用する場合

- ①パネルa、bを設置した後に、追加部材(パネルc)の採寸・パネルカット・設置を行います。

○パネルcの設置方法 ➡ P.28へ

- ②パネルcを設置後、次ページからのエッジ加工・取付けを行います。

(5) 幅木/エッジの加工

幅木の場合

幅木・T型エッジを所定の長さに切断します。

※P.10 標準設置寸法図参照

エッジの場合

L型ミキリ・T型エッジを所定の長さに切断します。

※P.10 標準設置寸法図参照

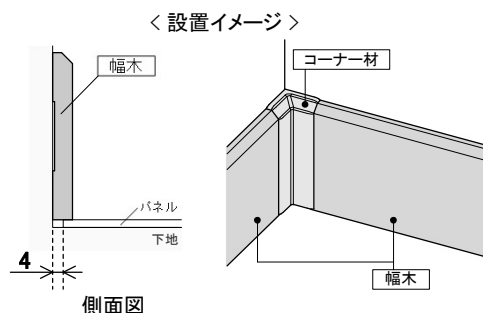
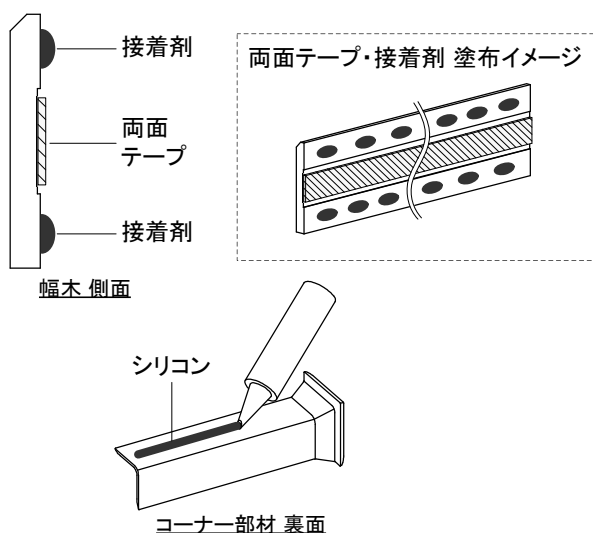
ご注意 Oドア枠下部が欠き込み不可の場合、パネル端面はエッジ納めとなります。エッジの加工・取付方法はP.26～27を参照してください。

Oエッジの加工方法 ➡ P.26～27参照

(6) 幅木/エッジの取付

幅木の場合

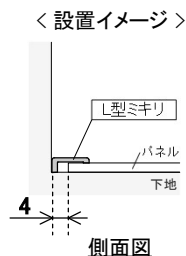
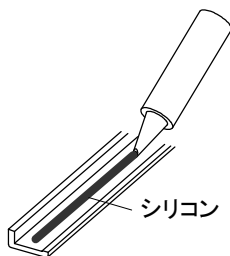
- ①幅木裏面に両面テープ・接着剤を塗布し、壁仕上り面にしっかりと取付けます。
- ②コーナー部材裏面にシリコンを塗布し、コーナー部分にしっかりと取付けます。



ご注意 Oシリコンはしっかりと塗布してください。塗布量が少ないと、エッジが剥がれるおそれがあります。

エッジの場合

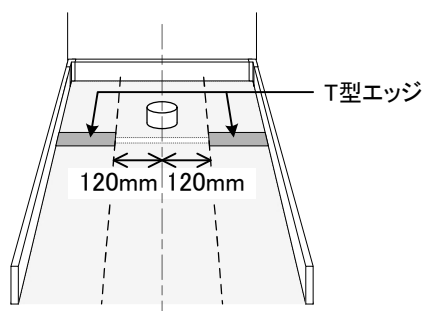
- ①エッジ裏面にシリコンを塗布し、パネル端面にしっかりと取付けます。



幅木/エッジ 共通

①T型エッジの取付け

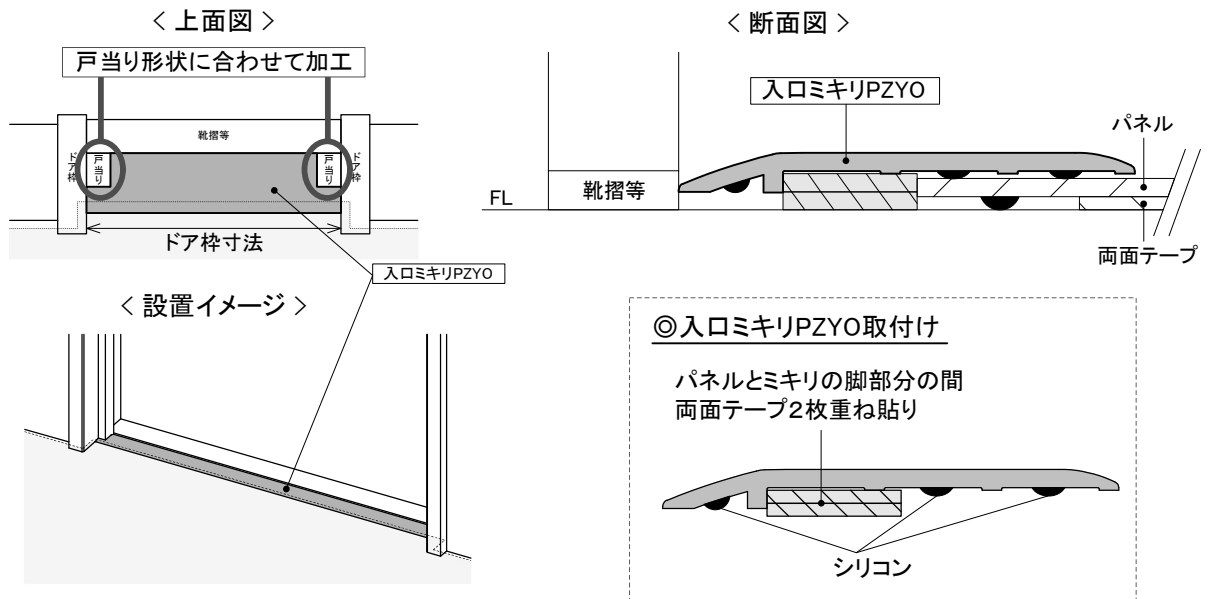
- 1) 排水芯を通るセンター基準線を墨出しします。
- 2) センター基準線から左右に120mm離れた位置から、幅木(もしくはエッジ)までの寸法を採寸します。
- 3) T型エッジ裏面にシリコンを塗布し、パネルa・bの間にしっかりと取付けます。



設置手順

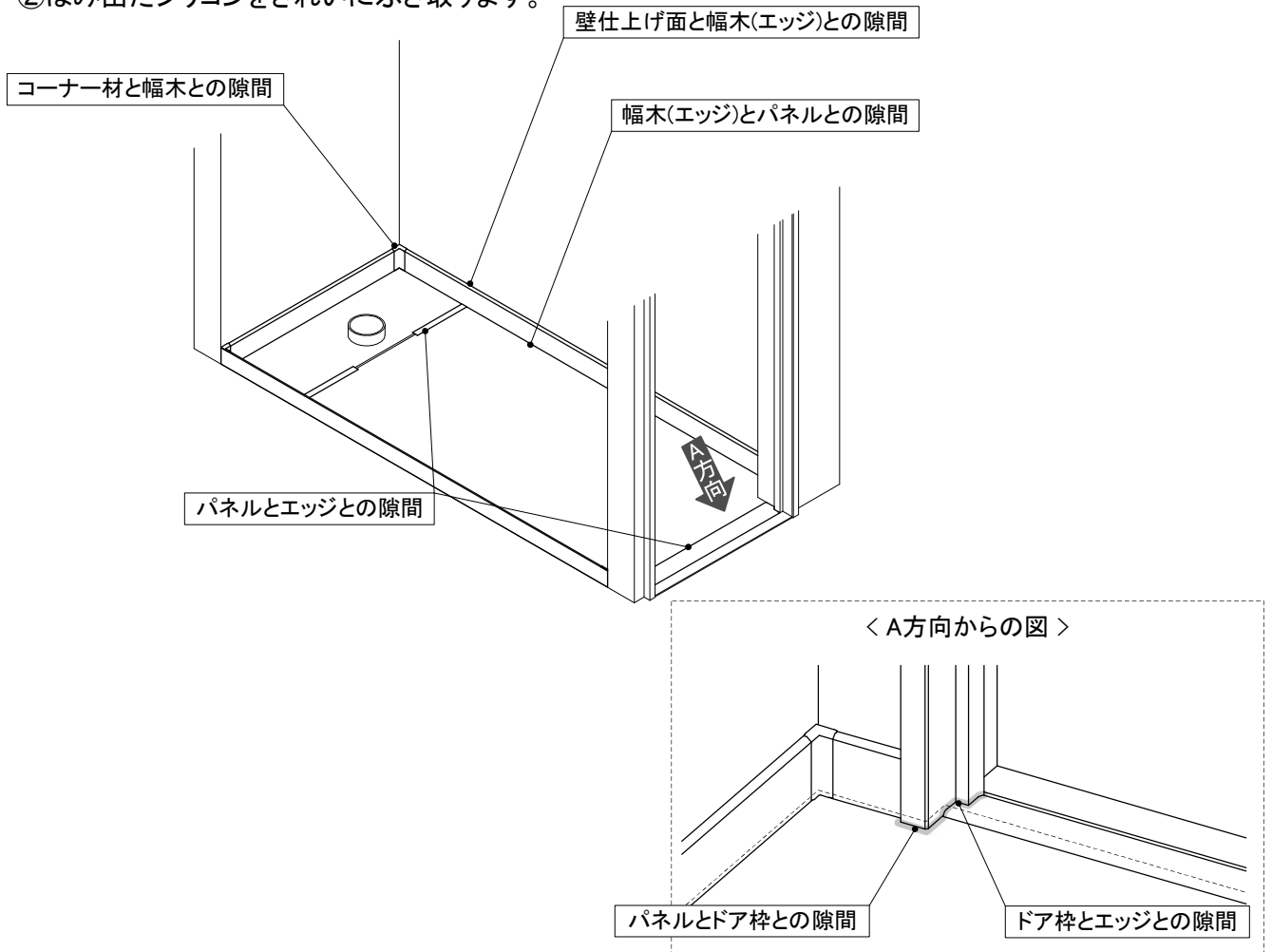
②入口ミキリPZY0の取付け

- 1) P.11 (1)取付位置確認 で採寸したドア枠寸法の長さに、入口ミキリを切断します。
- 2) ドア枠の戸当り形状に合わせて、入口ミキリを加工します。
- 3) 入口ミキリの裏面に、下図のようにシリコンと両面テープを塗布・貼付けます。



(7)コーキング処理

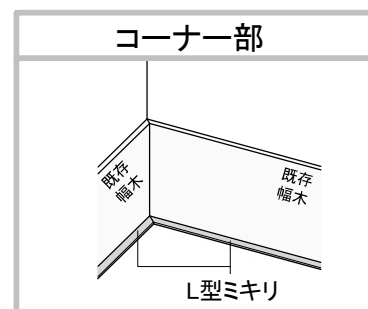
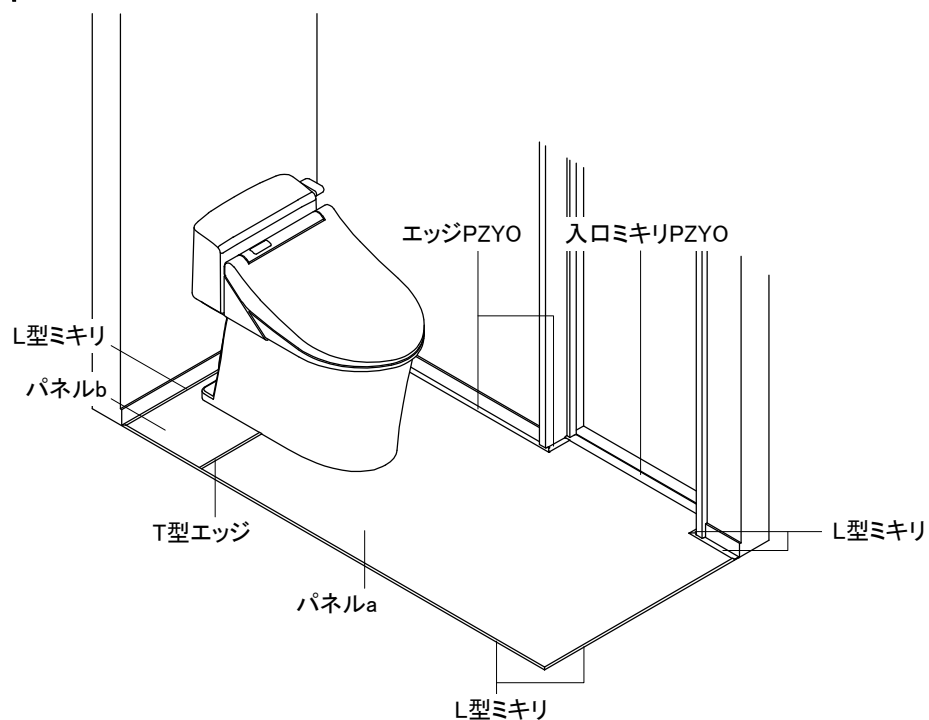
- ①外観向上および防水処理のため、下記の箇所にシリコン剤でコーキング処理を行います。
- ②はみ出たシリコンをきれいにふき取ります。



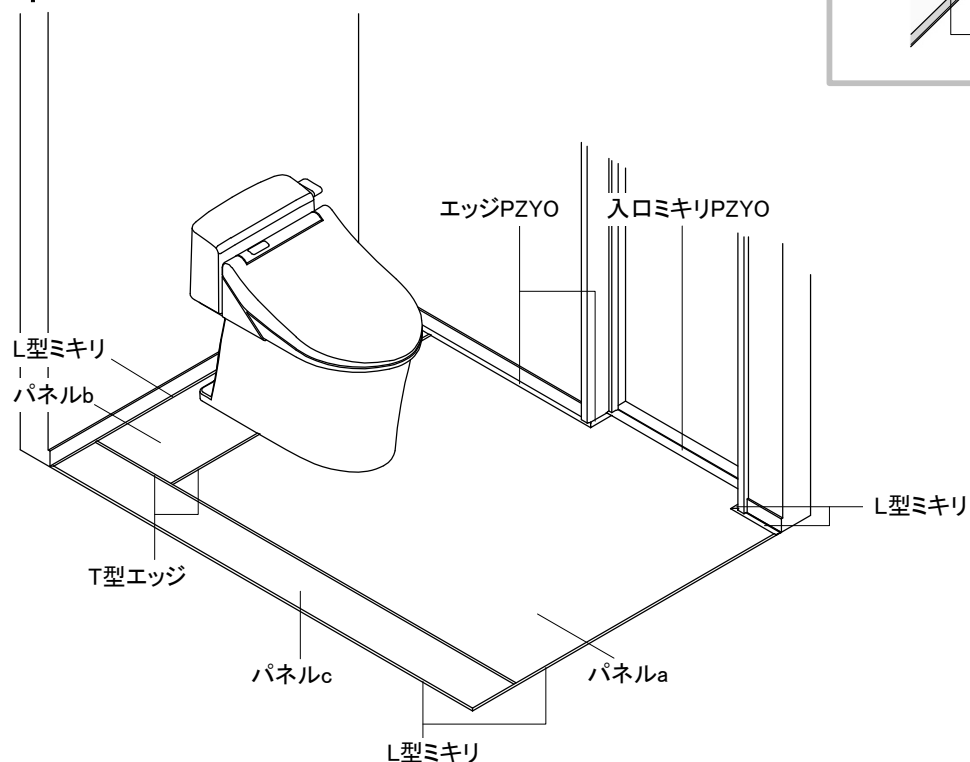
②扉位置が便器横側の場合

セット完成図

＜ 0.5坪 ＞

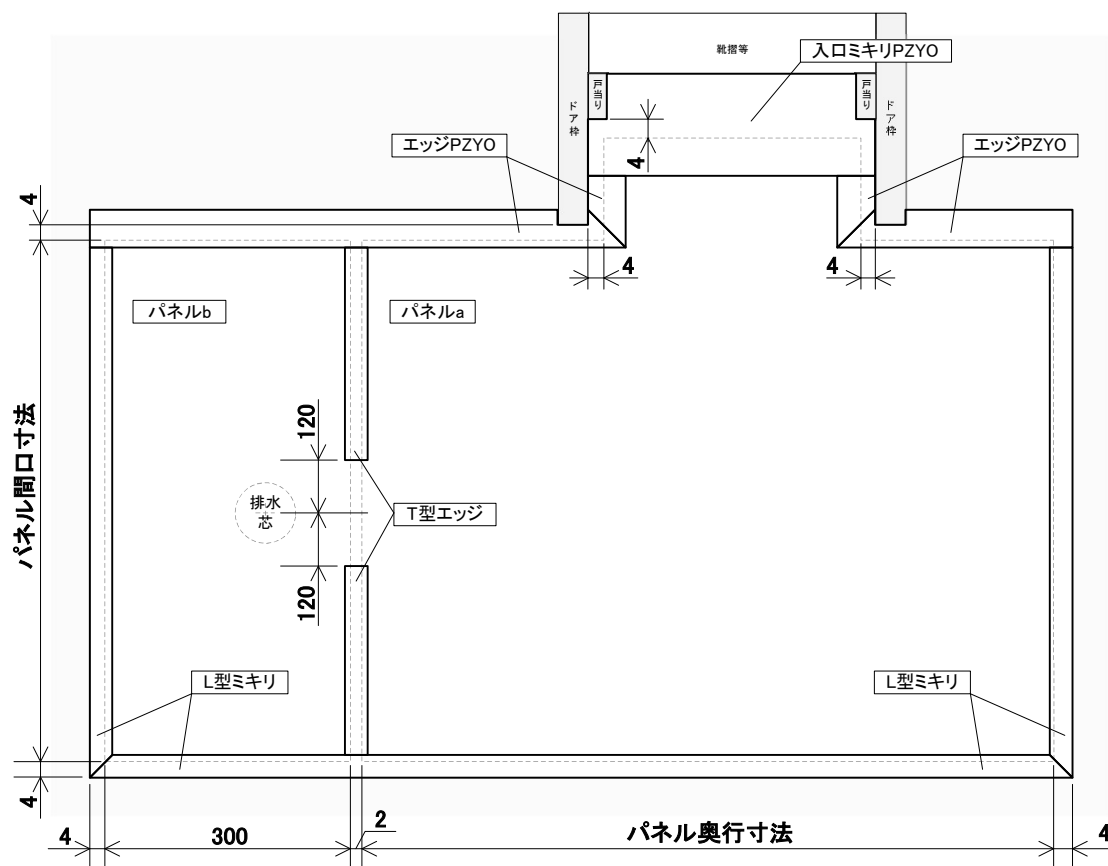


＜ 0.75坪 ＞

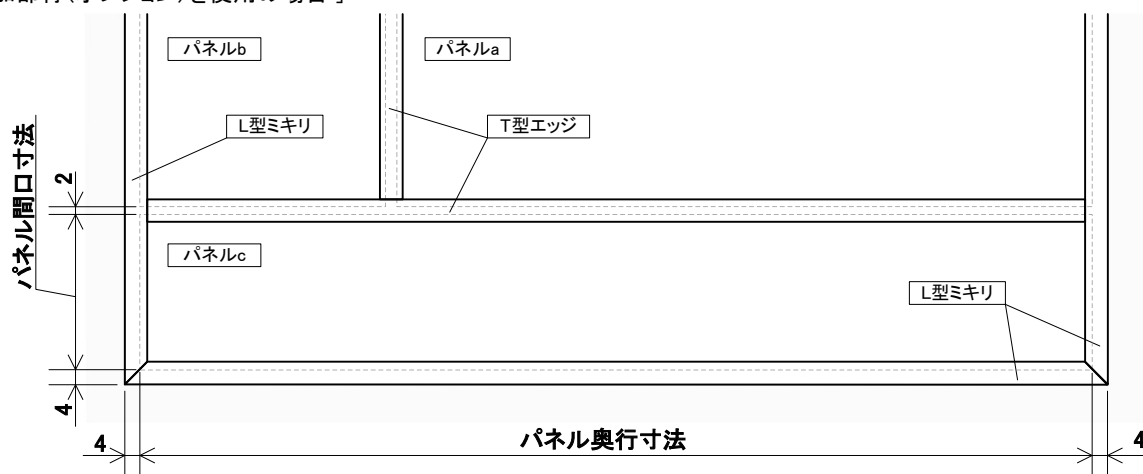


標準設置寸法図

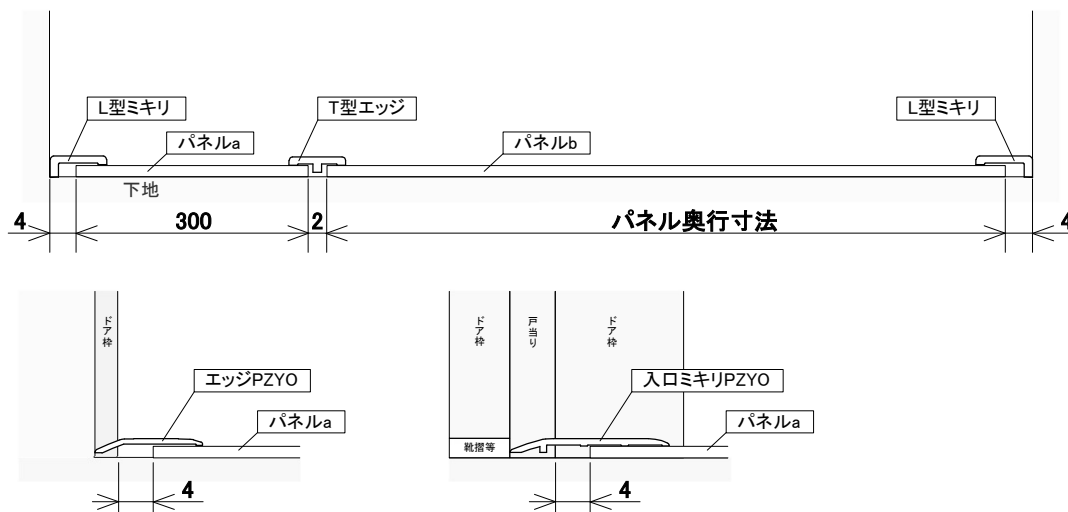
平面図



[追加部材(オプション)を使用の場合]



側面図



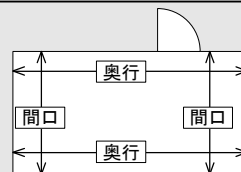
設置手順

(1) 取付位置確認

パネルの取付け位置を採寸します。既存幅木がある場合は、幅木からの採寸としてください。

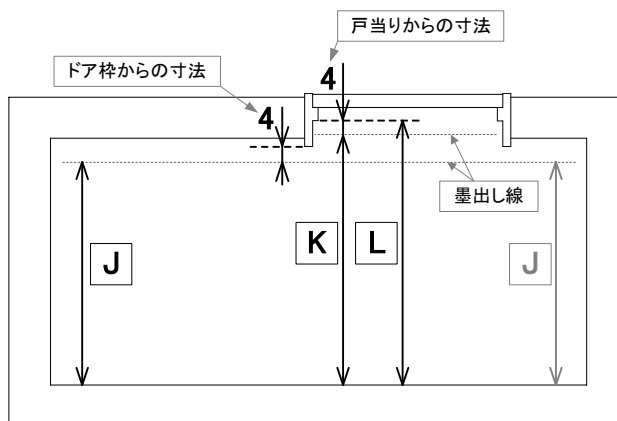
採寸のポイント

○トイレ部屋が真四角ではない場合、間口方向は入口側と奥側・奥行方向は左右両方側を採寸してください。



間口方向の取付位置

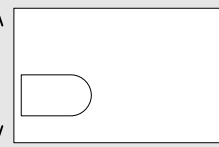
- ① 下記2か所の墨出しを行います。
 - 1) 戸当りから4mm室内側の位置
 - 2) ドア枠から4mm室内側の位置
- ② 設置間口寸法 **J** **K** **L** を採寸します。



ご注意

- 間口寸法 **L** が1048mmを超える場合、オプションの追加部材が必要になります。
- 追加部材 (パネルc) を使用した際の対応最大間口寸法は1350mmです。

間口寸法 **L**
1049～1350mm
↓
追加部材
(パネルc)



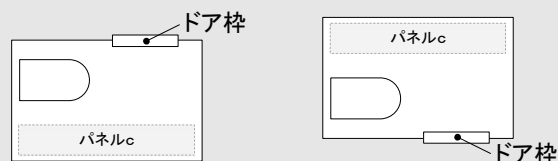
● 追加部材 (パネルc) を使用する場合

パネルa、bを設置した後に、追加部材 (パネルc) の採寸・パネルカット・設置を行います。

○ パネルcの設置方法 ➡ P.28へ

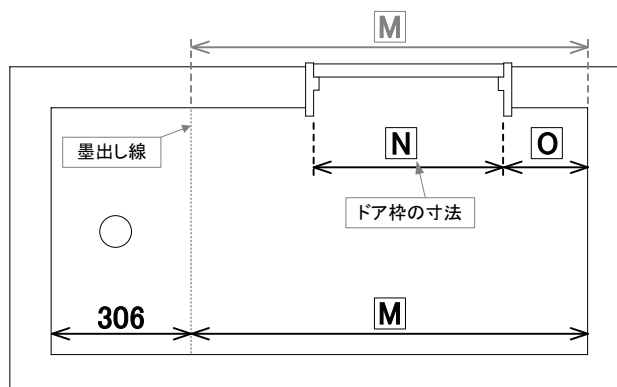
ご注意

- 追加部材 (パネルc) は、ドア枠と反対側の床に設置します。



奥行方向の取付位置

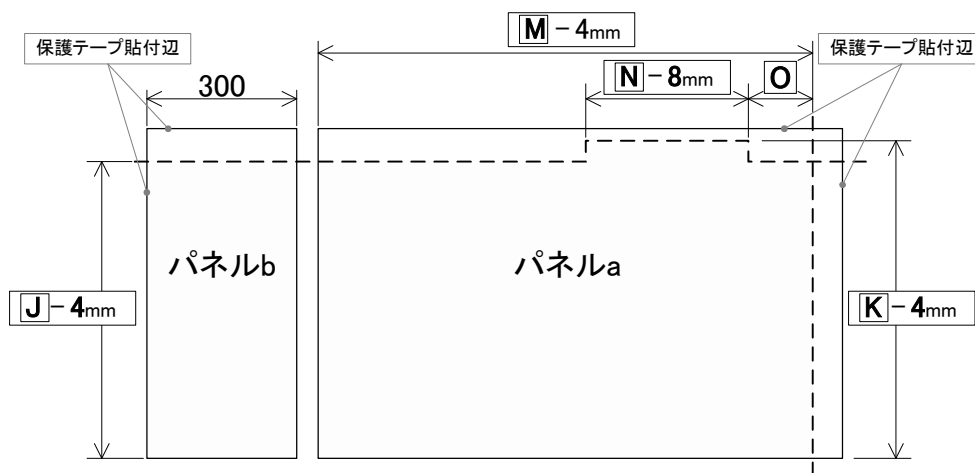
- ① 下記1か所の墨出しを行います。
 - 1) 後壁から306mmの位置
- ② 下図を参考にして、設置奥行寸法 **M**、入口寸法 **N** **O** を採寸します。



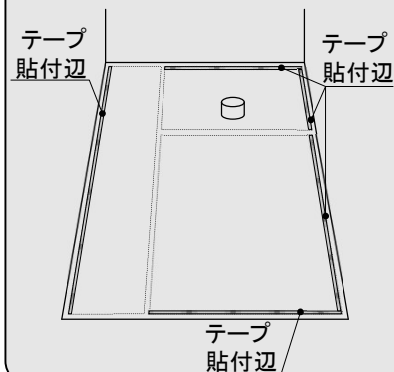
設置手順

(2) パネルの加工

- ① (1) 取付位置確認 で割り出した寸法をパネルにけがきます。
- ② けがき線に沿ってパネルを切断します。



パネル保護テープ貼付辺の割付け位置 (図2)



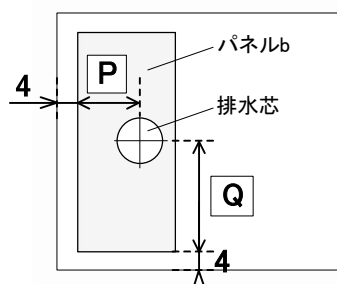
ご注意

- スタイロフォームなどを下に敷いて、ホーローパネルの表面 (意匠面) を下側にして切断してください。
- パネルにはあらかじめ端面保護のためテープを貼付している辺があります。図2を参考にして該当辺が所定位置にくるようパネルを切断してください。
- 切断には必ず **当社指定の刃物** を用いてください。それ以外の工具で加工するとホーローに大きいダメージが発生するおそれがあります。
 - ・ 刃物は約10mの切断作業で切れが悪くなってきます。
 - ・ ホーローにダメージ発生のおそれがありますので、約10mを目安に刃物は交換してください。
- 刃物の出シロを20～30mm程度にすると、ホーローへのダメージが小さくなります。
- 切断の際はパネルを安定した作業台の上に乗せ、ガイドを設置し直角に切断してください。
- パネルの養生シートは貼付けたまま切断作業を行ってください。
- 切断の際には切粉が発生しますので防じんマスク、安全メガネを必ず着用してください。
- 作業は屋外で行ってください。やむを得ず、屋内で作業を行う場合には防じん機能付丸ノコを使用してください。

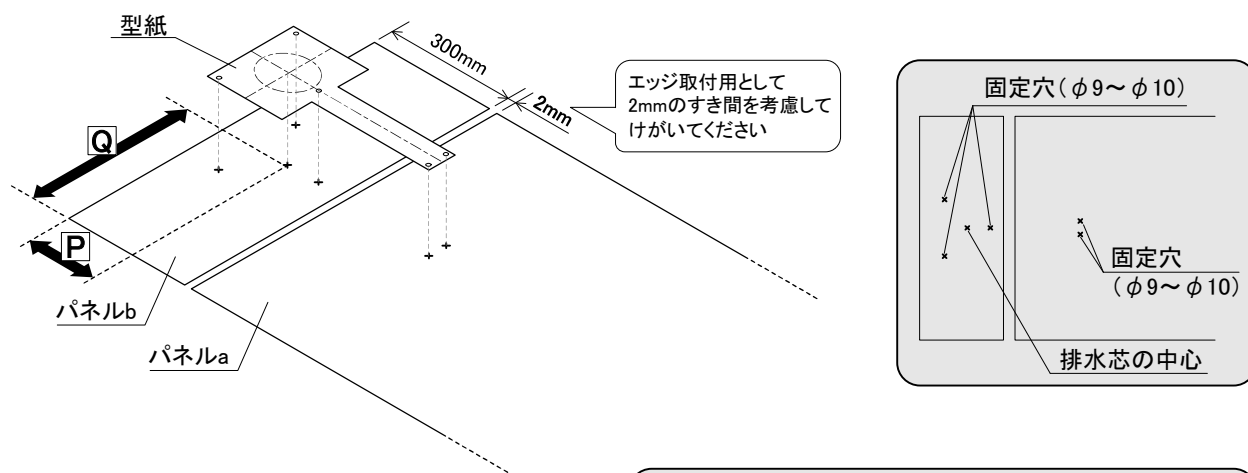
- ③ パネルの穴あけ加工をします。

排水芯・便器固定穴の穴あけ

- 1) 下図寸法 P Q を参考にして、パネルbに排水芯の中心線をけがきます。



- 2) 1)でけがいた排水芯の中心線に型紙(便器セットに同梱)を合わせ、パネルに排水ソケット固定位置・固定用部材取付位置をけがきます。



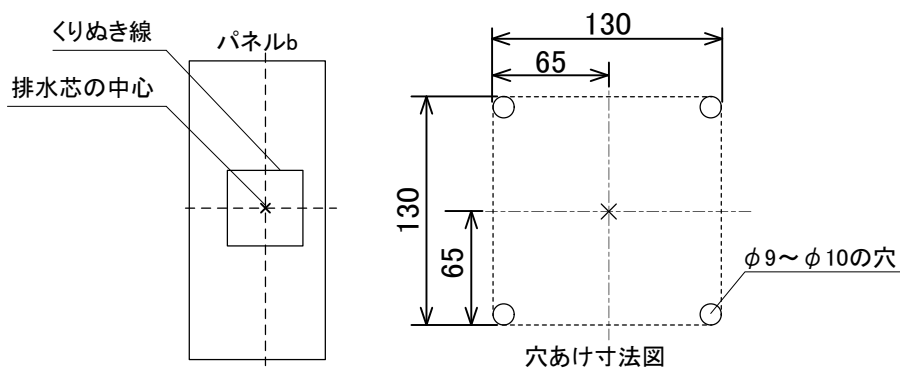
3) 固定穴の穴あけ

- ・2)でけがいた固定穴位置に $\phi 1.5 \sim \phi 2$ のガイド穴をあけ、その後 $\phi 9 \sim \phi 10$ の穴をあけます。

- Cシリーズを設置する場合 ➡ P.29へ
- 排水アジャスターを使用する場合 ➡ P.29へ
- 収納・手洗器を設置する場合 ➡ P.30へ

4) 排水芯の穴あけ

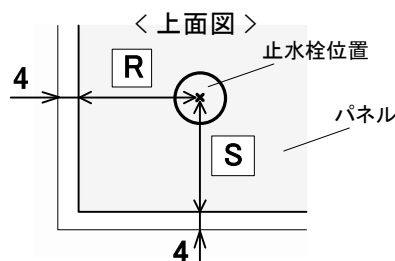
- ・穴あけ箇所の養生シート上にくりぬき線を記入します。
- ・くりぬき線の四隅に $\phi 1.5 \sim \phi 2$ のガイド穴をあけ、その後 $\phi 9 \sim \phi 10$ の穴をあけます。
- ・記入したくりぬき線に沿って、ジグソーなどでくり抜きます。



止水栓の穴あけ

- 1) 右図寸法[R][S]を参考にして、パネルに止水栓の中心線をけがきます。
- 2) 1)でけがいた中心線に、 $\phi 32 \sim \phi 38$ のホールソーを使用して穴をあけます。

※給水立上げ部に床アダプターが使用されている場合は、床アダプターに干渉しないように穴加工を行ってください。



➡ P.4「給水栓のご確認」参照

ご注意 ○穴あけ加工の際には、グラインダーを絶対に使用しないでください。
火の粉がホーロー表面に飛散し、取れなくなります。
(ジグソー・金のかでくりぬいた後の端面仕上げにも使用しないでください。)



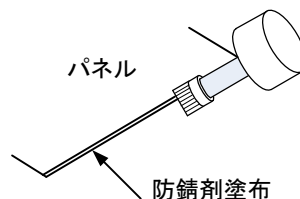
- ⑥加工完のパネルを床に合わせ正しく取付位置に納まることを確認し、墨出しを行ってください。
※P.20 標準設置寸法図参照

設置手順

(3) 防錆剤の塗布

・切断、穴加工を行ったパネル切断面に対し防錆処理を施します。

- ①切断面にバリがある場合、ヤスリで仕上げます。
- ②切断面が油等で汚れている場合、よくふき取ります。
- ③切断面に防錆剤を塗布します。



ご注意 ○必ず当社指定の防錆剤を使用してください。
○防錆剤は防錆成分が沈殿していますので、使用の際はよくかき混ぜてお使いください。
○塗布は塗りムラのないよう行ってください。

(4) パネルの設置

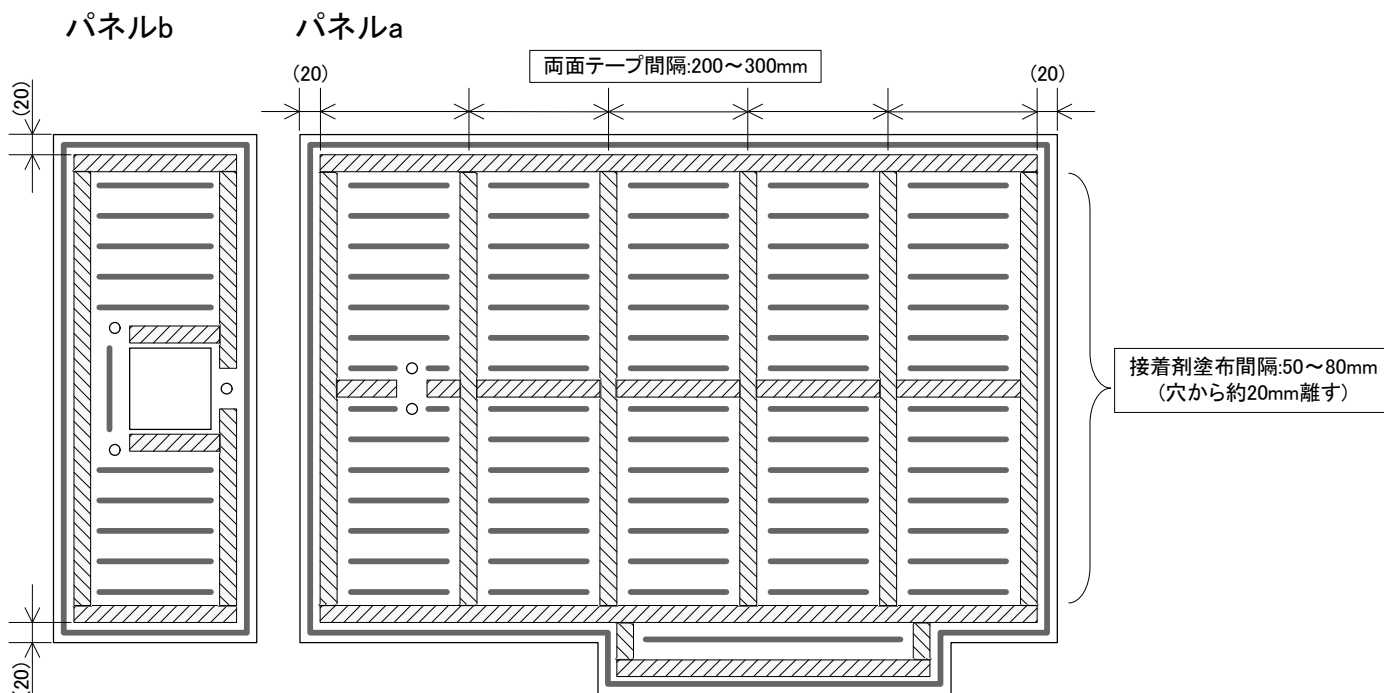
①両面テープの貼付

- 1) 塗布面(パネル裏面)のほこり等をふき取ります。
- 2) 所定の位置に両面テープを貼付けます。
- 3) 貼付け後、テープ離型紙の上からよく押さえつけます。

②接着剤の塗布

- 1) 塗布面(パネル裏面)のほこり等をふき取ります。
- 2) 所定の位置に当社指定の接着剤を塗布します。

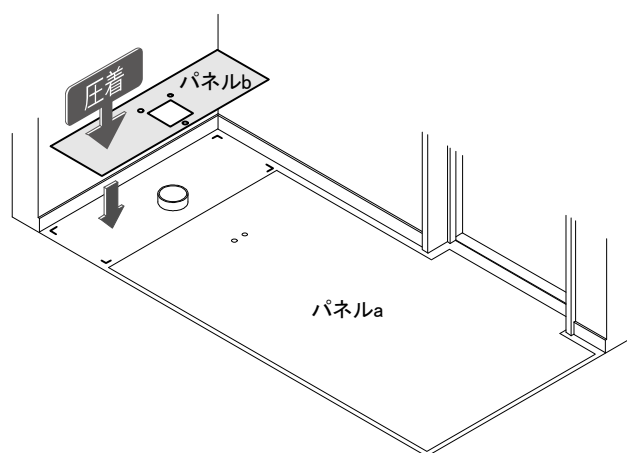
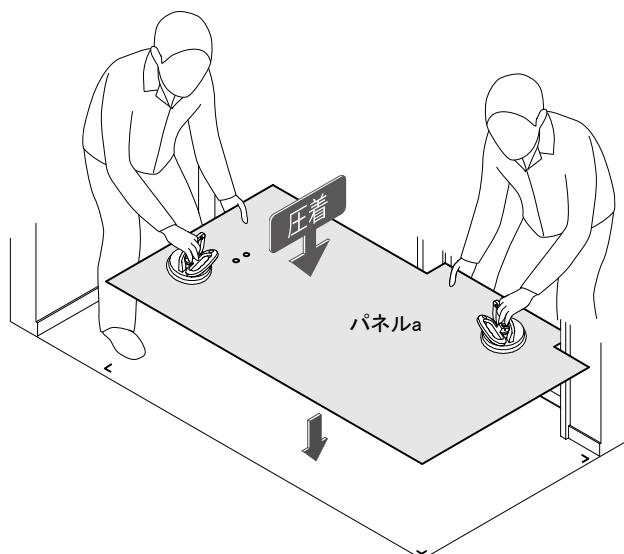
ご注意 ○接着剤は必ず当社指定のものを使用してください。
○標準塗布量は1m当り約20mlです。(接着剤太さ5mm程度)
○塗布後15分以内にパネル取付を行ってください。



(4) パネルの設置

② パネルの設置

- 1) 床面のほこり等をふき取ります。
- 2) ハンド吸着盤をパネルに取付けます。
- 3) 両面テープの離型紙をはがします。
- 4) **(2) パネルの加工** ⑥で墨出した基準線に沿って、パネルaを床面に軽く置きます。
- 5) パネルa設置後、しっかりと圧着します。
- 6) 墨出した基準線に沿って、パネルbを床面に軽く置きます。
- 7) パネルb設置後、しっかりと圧着します。



- ご注意**
- パネルにあらかじめ貼付けてある保護テープが所定の位置にくるように貼付けてください。(P.22 図2)
 - 建築側を傷付けないよう、ゆっくりと倒しながら設置してください。
 - 排水フランジに接着剤が付着しないよう注意してください。
 - パネル間の目地は約2mmとってください。
 - 貼付け後は、パネルの浮きがないようしっかりと押さえつけてください。

カラー対応表 ○パネル・エッジ・シリコンのカラー対応は下記表を参照ください。

パネルカラー	エッジカラー	対応シリコン色	シリコン品番
YW/DW	MW(ホワイト)	ホワイト	シリコンSBKP ホワイト
TG	PG(グレー)	グレー	シリコンSBKP グレー
YV/TI	MB(ベージュ)	アイボリー	シリコンSBKP Dアイボリー

●追加部材(パネルc)を使用する場合

- ① パネルa、bを設置した後に、追加部材(パネルc)の採寸・パネルカット・設置を行います。

○パネルcの設置方法 ➡ P.28へ

- ② パネルcを設置後、次ページからのエッジ加工・取付けを行います。

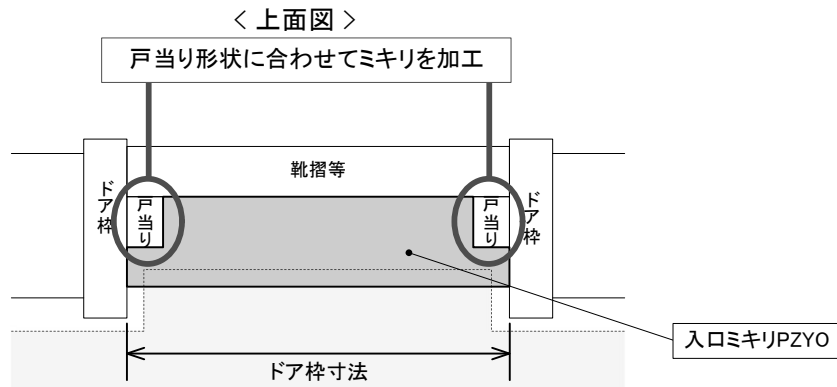
設置手順

(5) エッジの加工

L型ミキリ・T型エッジ・入口ミキリPZYO・エッジPZYOを所定の長さに切断します。

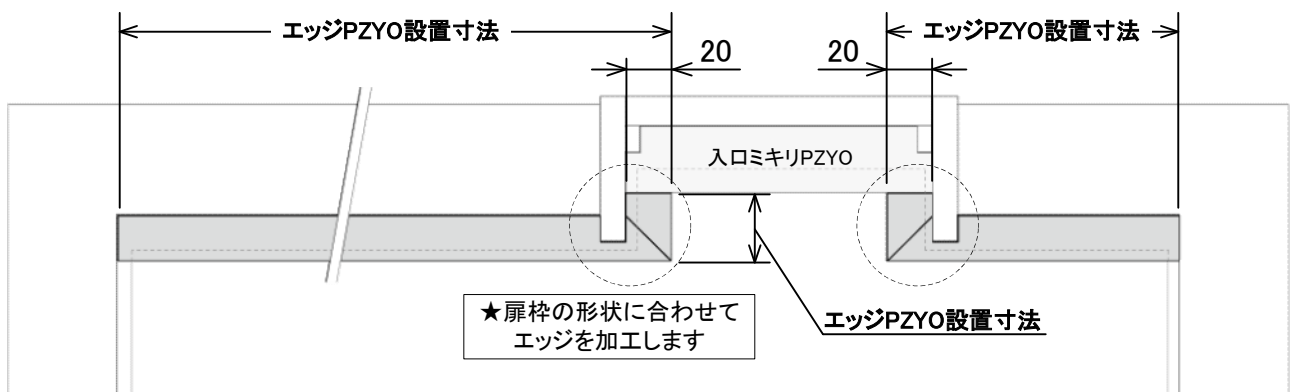
① 入口ミキリPZYO

ドア枠寸法の長さに切断し、戸当り形状に合わせて加工します。

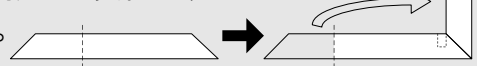


② エッジPZYO

下図を参考にして、エッジPZYOの加工寸法を採寸し、切断します。

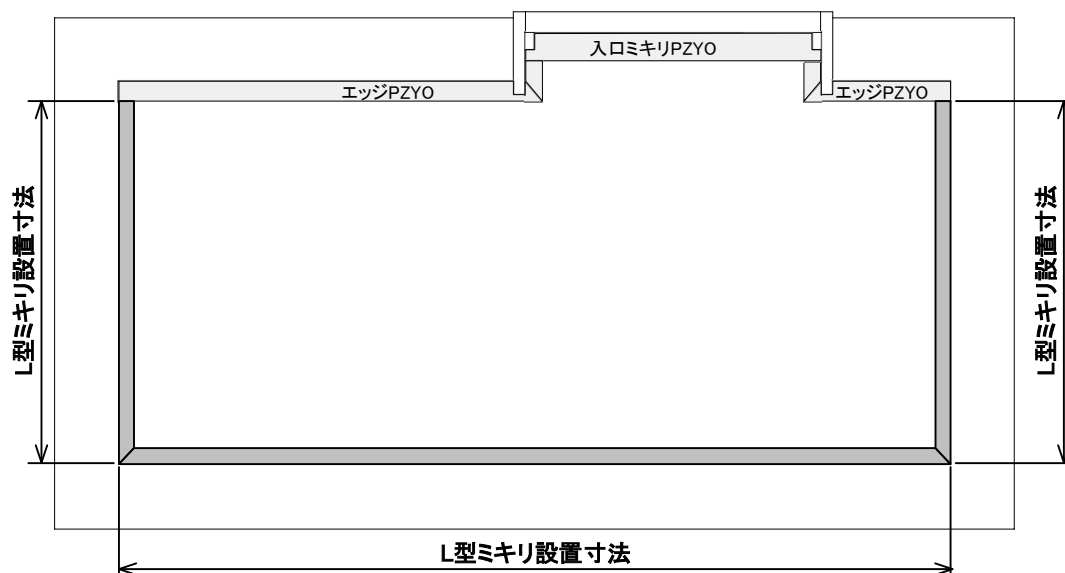


ポイント 両端の45° カット部を利用して突合せすると
きれいに仕上がります。



③ L型ミキリ

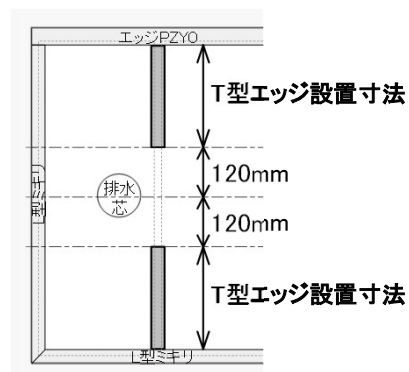
下図を参考にして、L型ミキリの加工寸法を採寸し、切断します。



④T型エッジ

右図を参考にして、T型エッジの加工寸法を採寸し、切断します。

- 1) 排水芯を通るセンター基準線を墨出しします。
- 2) センター基準線から左右に120mm離れた位置から、エッジPZY0・L型ミキリまでの寸法を採寸します。



(6)エッジの取付

①L型ミキリ・エッジPZY0・T型エッジ

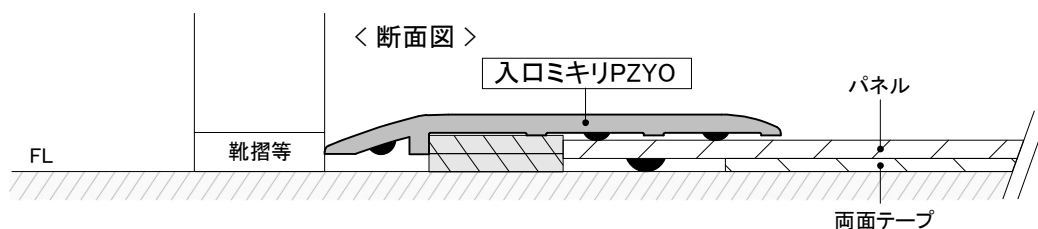
裏面にシリコンを塗布し、
パネル端面にしっかりと取付けます。



ご注意 ○シリコンはしっかりと塗布してください。
塗布量が少ないと、エッジが剥がれる
おそれがあります。

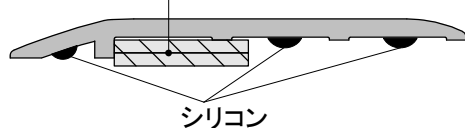
②入口ミキリPZY0

入口ミキリの裏面に、下図のようにシリコンと両面テープを塗布・貼付けます。

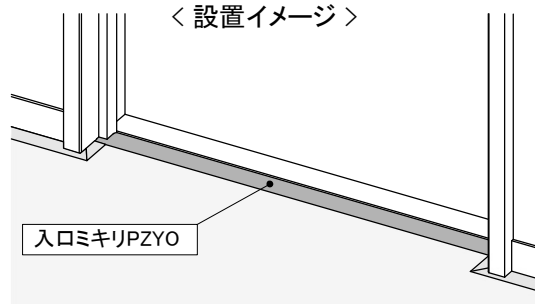


◎入口ミキリPZY0取付け

パネルとミキリの脚部分の間
両面テープ2枚重ね貼り

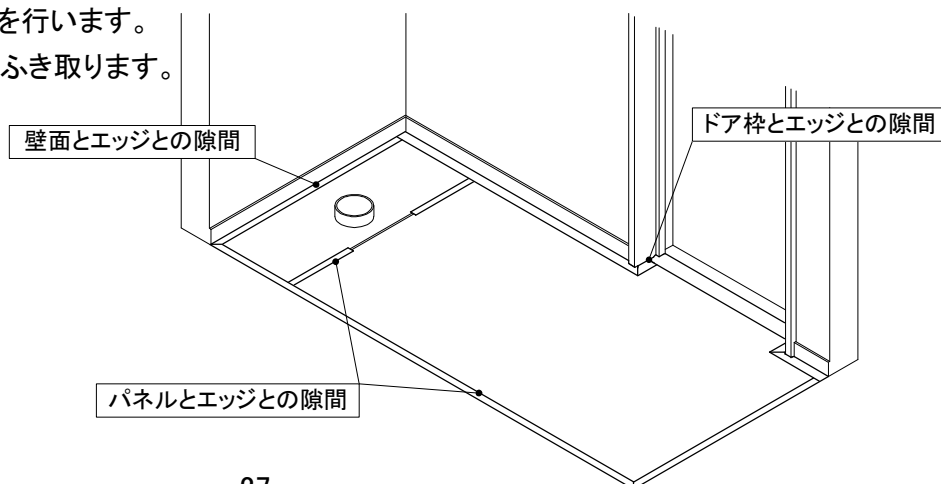


< 設置イメージ >



(7)コーキング処理

- ①外観向上および防水処理のため、下記の箇所にシリコン剤でコーキング処理を行います。
- ②はみ出たシリコンをきれいにふき取ります。



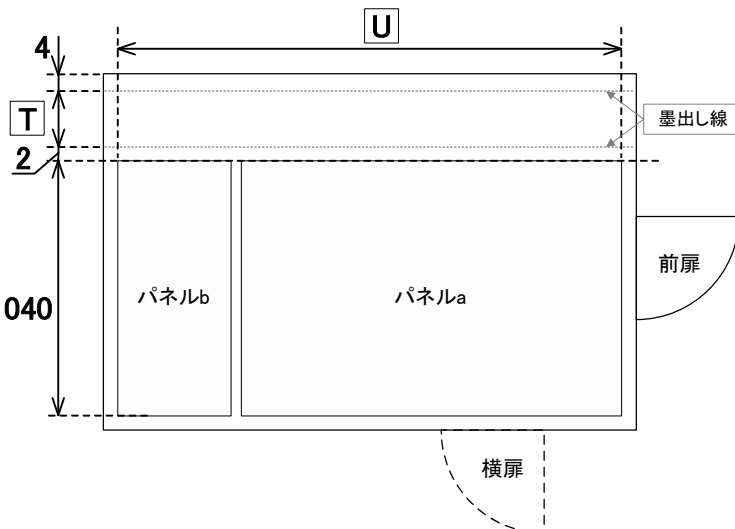
追加部材(パネルc)を設置する場合

・パネルcをカットします。

取付位置確認

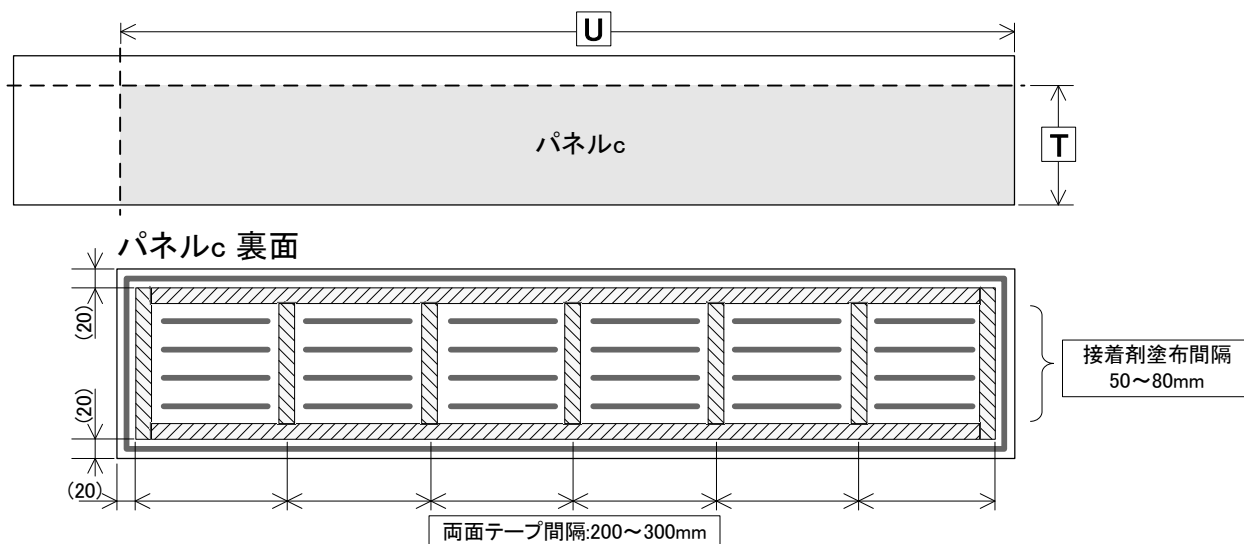
- ①下記2か所の墨出しを行います。
 - 1)横壁から4mmの位置
 - 2)設置後のパネルa・bから2mmの位置
- ②右図を参考にして、設置間口寸法 T 、設置奥行寸法 U を採寸します。

パネルa・bの間口寸法 → 1040



パネルの加工

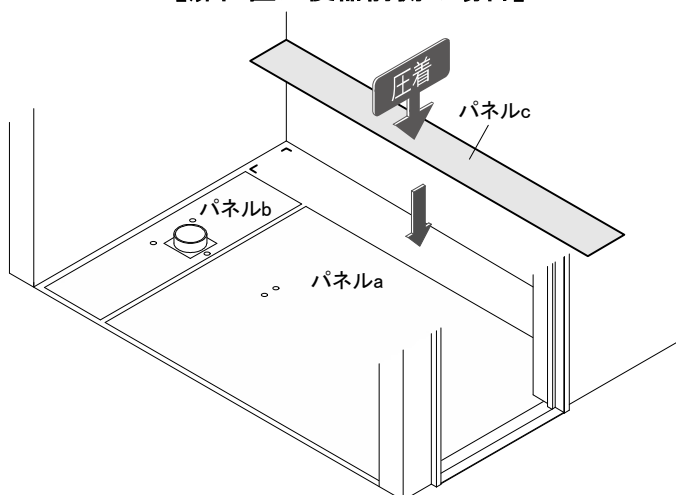
- ①下図を参照に、パネルの切断・両面テープの貼付・接着剤の塗布を行います。



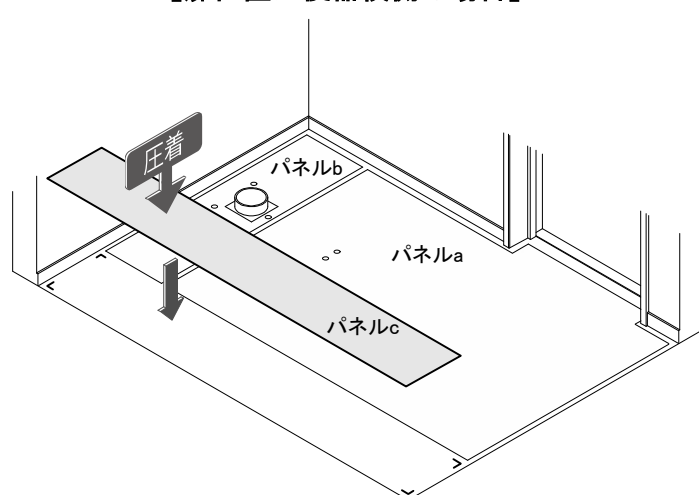
パネルの設置

- ①墨出した基準線に沿って、パネルcを軽く置きます。
- ②パネルc設置後、しっかりと圧着します。

【扉位置が便器前側の場合】



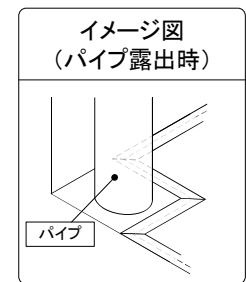
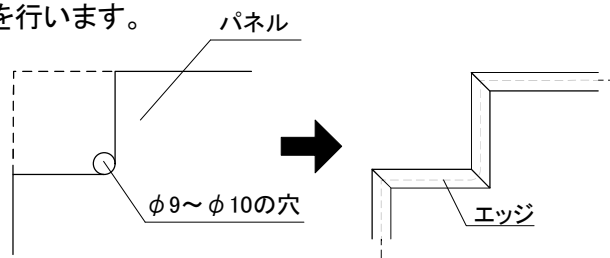
【扉位置が便器横側の場合】



建築側と干渉する場合

・干渉するパネル部分の切り欠き加工を行います。

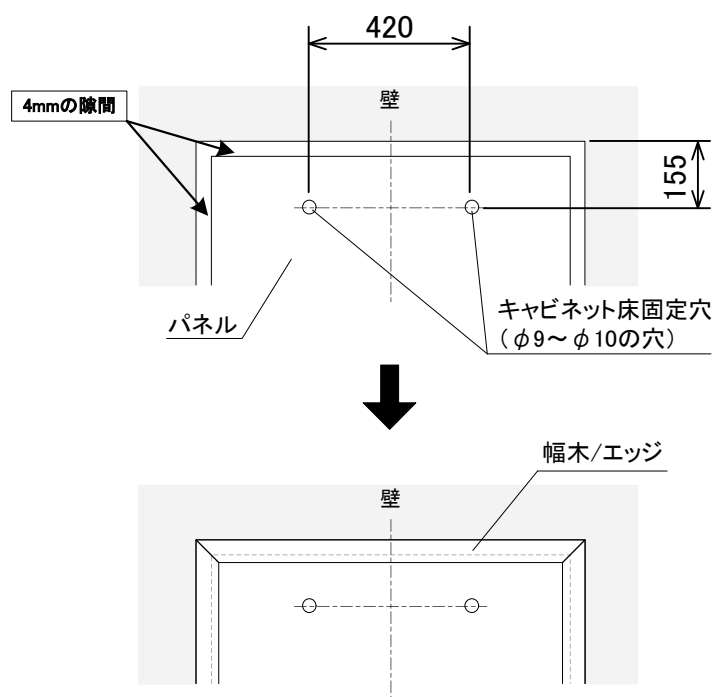
- ① $\phi 9 \sim \phi 10$ mmの穴をあけます。
- ② 丸のこなどで切断します。
- ③ 切断面に防錆剤を塗布します。
- ④ エッジを取り付けます。



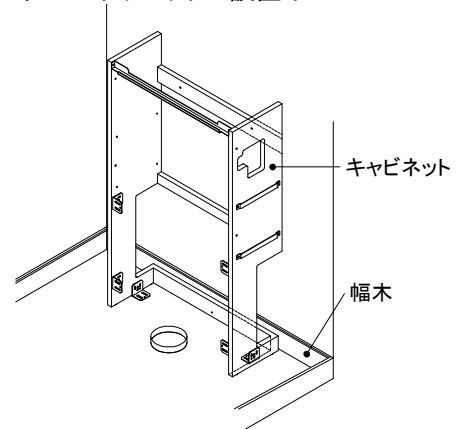
オプション設置の場合

Cシリーズを設置する場合

- ① パネル穴あけ加工時に、下図の通りキャビネット床固定穴を2箇所追加してあけます。
- ② 防錆剤を塗布します。
- ③ パネル、幅木(エッジ)を取付けます。
- ④ 設置説明書にしたがってCシリーズを設置します。

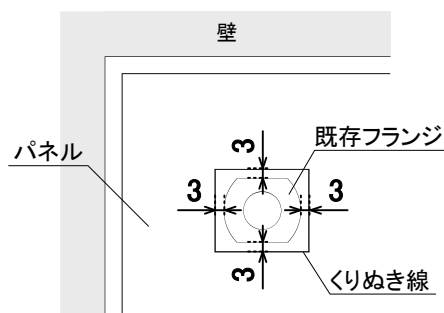


＜Cシリーズキャビネット 設置イメージ＞



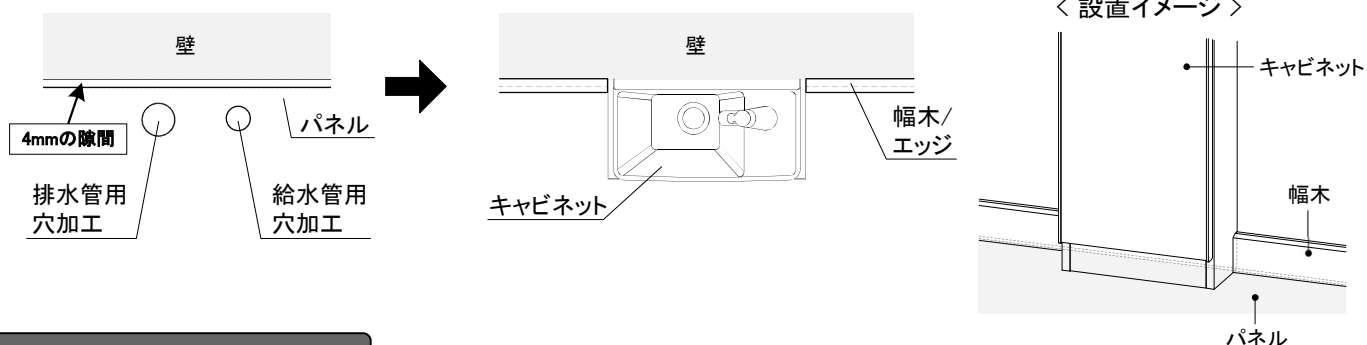
排水アジャスターを使用する場合

- ・既存フランジより3mm大きい寸法で、穴あけのくりぬき線を記入します。
- ※固定穴位置は、同梱されている型紙を合わせて確認してください。



収納キャビネットを設置する場合

- ・現場の給排水配管位置に合わせて、パネルに必要な穴(給水管・排水管用)を加工します。

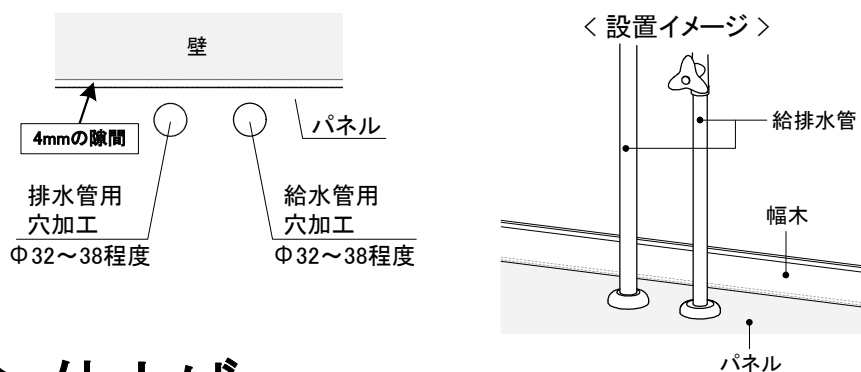


手洗器単独で設置する場合

- ・現場の給排水配管位置に合わせて、パネルに必要な穴(給水管・排水管用)を加工します。

※給水立上げ部に床アダプターが使用されている場合は、
床アダプターに干渉しないように穴加工を行ってください。

➡ P.4「給水栓のご確認」参照



点検・仕上げ

- ・設置時に商品が汚れた場合は、水を含ませて固くしぼった布で軽くふいてください。
その後、乾いた布でふき取ってください。

- ・落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた
柔らかい布で汚れを落としてください。
その後、水を含ませて固くしぼった布、または水をよく
切ったスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布で
ふき取ってください。

ご注意: 溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用
しないでください。製品をいためるおそれがあります。



お願い事項

●製品の養生

すべての作業が完了したら、保護養生してください。

●取扱説明書の保管・引渡し

トイレおよびオプション製品の取扱説明書は製品上部に置き、お引き渡しの
際に不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

●梱包材その他の工事部材の処理

梱包資材等の不要部材は法令にしたがって適正な処理をお願いします。

保証書

お客様	お名前	様	品名	ホーロークリーン トイレパネル(フロア用)			
	ご住所 〒			保証期間	お買い上げ日から 1年間		
	TEL ()				お買い上げ日	年	月
販売店		印					
	TEL ()						

- ・本保証書は、当社のホーロークリーントイレパネルで使用する製品及びそれに付帯する部品を対象とします。
- ・取扱説明書に保証書が添付されている関連商品については、各々の保証書記載内容によります。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げ販売店又はお客様相談窓口に出張修理をご依頼のうえ、修理の際は本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店又はお客様相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 一般家庭以外(例えば車両、船舶への搭載、業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
 - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造による故障および損傷
 - 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合

〔例〕・扉丁番の固定ネジがゆるんだままでの使用による扉はずれ

 - ・給水管・排水管の詰まり
 - ・タバコの火、商品を傷める薬品(有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ性洗剤、トイレ用洗剤など)の使用により発生した損傷
 - ・ユニット、扉、カウンター、ボウルなどの汚れ など
 - ・温泉水、井戸水などにあって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合
 - 第三者によるメンテナンス上などの不備(修理、分解、改造、移動など)に起因する不具合
 - 指定業者や設置説明書に基づかない設置や当社による設置工事以外に起因する不具合、及び当社設置後、入居までの間の管理不備による不具合
 - お取付後の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - 建築躯体の変形など対象商品以外の不具合に起因する故障および損傷
 - 塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う磨耗、コーキングの切れ、さび、カビ、変質、変色その他類似の事由による場合
 - 自然現象や住環境に起因する凍結、結露、音鳴り等の現象およびそれらに起因する損傷
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性空気循環および公害環境(煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス)に起因する故障や損傷
 - ねずみ、犬、ねこなどの動物や昆虫などに起因する不具合
 - 火災、爆発事故、落雷、地震、洪水、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合
 - 消耗部品(照明の管球、グローランプ、パッキン類など)の消耗に起因する不具合
 - 砂やゴミなどの異物流入による不具合
 - 異常電圧、指定外の使用条件(電源、電圧、周波数、水圧など)による故障および破損
 - 傷など外観の不具合で、引き渡し時に申し出がなかったもの
 - 保証書の提示がない場合、保証書にお客様名、販売店名、お引渡し日の記入のない場合(領収書などで前記内容がわかる場合はこの限りではありません)、あるいは字句を書換えられた場合
 - 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、すみやかに申し出がなかったもの
 - 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は下記フリーダイヤルにお問い合わせください。

タカスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

☎0120-557-910

アフターサービス

タカラ製品のアフターサービスは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
また、おわかりにならない時は、下記フリーダイヤルにご連絡ください。



0120-557-910 受付時間9:00～18:00(土日祝、夏季・年末年始休業日を除く)

※PHS・携帯電話・IP電話等で、一部通話ができない場合があります。

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- (1) 製品品番
- (2) 異常の状況
- (3) ご購入年月日
- (4) お名前・ご住所・お電話番号

【修理料金のしくみ】

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。

タカラスタンダードお客様サポートサイト <http://www.takara-standard.co.jp/support/index.html>

インターネットでの修理のご依頼、消耗品・小物のご注文も可能です。

＜修理のご依頼＞

修理のご依頼をインターネットより受け付けております。

修理受付後、弊社修理窓口よりお電話でご連絡させていただきます。

＜よくあるご質問＞

お客様よりお問い合わせいただくことの多い質問をまとめています。

修理やお問い合わせの前に参考にしてください。

＜消耗品・小物のご注文＞

主な消耗品・交換部品や小物はインターネットでもご購入できます。

※一部、取扱いのない商品もございます。フリーダイヤル(0120-557-910)まで お問い合わせ願います。

※お客様の個人情報の取扱いについて

個人情報保護に関連する法令を遵守し、個人情報保護に関する基本方針を定め、関係会社を含めた全社に徹底を図っております。

詳細はタカラスタンダードホームページをご覧ください。

【廃棄について】

この商品を廃棄する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

取設置説PZY0104(1) 9D-4



* 1 2 0 1 7 5 8 0 *